

部分群の計算法

退職後は素人数学者 2019年 4月

目次

| | |
|--------------|----|
| 要約 | 2 |
| 1. 部分群の計算法 | 2 |
| 2. 4次対称群の部分群 | 6 |
| 3. 5次対称群の部分群 | 8 |
| 4. 6次対称群の部分群 | 11 |
| 5. ガロア群の組成列 | 21 |
| 参考文献 | 22 |

要約

与えられた有限群について、すべての部分群を求める方法を示す。まず、4次交代群、4次対称群、5次対称群、6次対称群について、すべての部分群を求め、これらを共役類で分類する。これらの部分群のいくつかについては、交換子群を求めることによって、可解であるかどうかを調べる。さらに、与えられた有限群が代数方程式のガロア群である場合に、すべての部分群を求めるところをすべての正規部分群を求めるように変更することにより、ガロア群の組成列を求める。

1. 部分群の計算法

与えられた有限群について、すべての部分群を求める方法を示す。

《計算の準備》

与えられた有限群を $G=\{\sigma_1, \sigma_2, \dots, \sigma_N\}$ (N は位数) とする。各元は数字 $1, 2, \dots, n$ の置換として扱い、これを j_1, j_2, \dots, j_n に移す置換を $\{j_1, j_2, \dots, j_n\}$ と表記する。各元は j_1 の小さい順に、 j_1 が同じならば j_2 の小さい順に、 j_1, j_2 が同じならば j_3 の小さい順に、そして j_1, j_2, \dots, j_{n-2} が同じならば j_{n-1} の小さい順に並べるものとする。

(例) 4次交代群の場合

この場合は $n=4, N=12$ で、 G は以下のように表される。

$$\begin{aligned} G &= \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_6, \sigma_7, \sigma_8, \sigma_9, \sigma_{10}, \sigma_{11}, \sigma_{12}\} \\ &= \{\{1, 2, 3, 4\}, \{1, 3, 4, 2\}, \{1, 4, 2, 3\}, \{2, 1, 4, 3\}, \{2, 3, 1, 4\}, \{2, 4, 3, 1\}, \\ &\quad \{3, 1, 2, 4\}, \{3, 2, 4, 1\}, \{3, 4, 1, 2\}, \{4, 1, 3, 2\}, \{4, 2, 1, 3\}, \{4, 3, 2, 1\}\} \end{aligned}$$

まず、 G の各元について乗積表と逆元を求める。

(例) 4次交代群の場合

以下に $\sigma_i \sigma_j$ の乗積表を示す。例えば、 $\sigma_4 = \{2, 1, 4, 3\}$ と $\sigma_9 = \{3, 4, 1, 2\}$ の積は $\sigma_{12} = \{4, 3, 2, 1\}$ である。

| $i \setminus j$ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|-----------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 2 | 2 | 3 | 1 | 7 | 9 | 8 | 10 | 12 | 11 | 4 | 5 | 6 |
| 3 | 3 | 1 | 2 | 10 | 11 | 12 | 4 | 6 | 5 | 7 | 9 | 8 |
| 4 | 4 | 6 | 5 | 1 | 3 | 2 | 11 | 10 | 12 | 8 | 7 | 9 |
| 5 | 5 | 4 | 6 | 8 | 7 | 9 | 1 | 2 | 3 | 11 | 12 | 10 |
| 6 | 6 | 5 | 4 | 11 | 12 | 10 | 8 | 9 | 7 | 1 | 3 | 2 |
| 7 | 7 | 8 | 9 | 2 | 1 | 3 | 5 | 4 | 6 | 12 | 10 | 11 |
| 8 | 8 | 9 | 7 | 5 | 6 | 4 | 12 | 11 | 10 | 2 | 1 | 3 |
| 9 | 9 | 7 | 8 | 12 | 10 | 11 | 2 | 3 | 1 | 5 | 6 | 4 |
| 10 | 10 | 12 | 11 | 3 | 2 | 1 | 9 | 7 | 8 | 6 | 4 | 5 |
| 11 | 11 | 10 | 12 | 6 | 4 | 5 | 3 | 1 | 2 | 9 | 8 | 7 |
| 12 | 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |

以下に σ_i の逆元 σ_j を示す。例えば、 $\sigma_6=\{2, 4, 3, 1\}$ の逆元は $\sigma_{10}=\{4, 1, 3, 2\}$ である。

| | |
|-----|----------------------------|
| i | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 |
| j | 1 3 2 4 7 10 5 11 9 6 8 12 |

《部分群の計算》

以下の手順により、すべての部分群を求める。

- (1) 1個の元から生成される部分群を求める。これには、各元から生成される部分群を求め、その中から相異なるものを取り出す。
- (2) 2個の元から生成される部分群を求める。これには、1個の元から生成される部分群のうちの2つを組み合わせて新しい部分群を生成し、その中から既存でないものを取り出す。
- (3) $k=3, 4, 5, \dots$ として、 k 個の元から生成される部分群を求める。これには、 $k-1$ 個の元から生成される部分群と1個の元から生成される部分群を組み合わせて新しい部分群を生成し、その中から既存でないものを取り出す。 k 個の元から生成される部分群がなければ終了とする。

以下に示すのは、Cプログラム風に書いたアルゴリズムである。

$c : G$ の部分群を数えるための変数

$H[c] : G$ の c 番目の部分群, $H[1:c] : \{H[1], H[2], \dots, H[c]\}$ をまとめたもの

$h[c] : H[c]$ の生成元, $h[1:c] : \{h[1], h[2], \dots, h[c]\}$ をまとめたもの

$t[k] : k$ 個の元から生成される部分群の最後尾の番号

手順(1)のアルゴリズムを示す。1個の元 $\{\sigma_i\}$ から生成される部分群 $\langle\sigma_i\rangle$ を求める。これが新規の部分群ならば、これを $h[c], H[c]$ に代入する。

```

 $c=0;$ 
for ( $i=1; i \leq N; i++$ ) {
    if ( $\langle\sigma_i\rangle \in H[1:c]$ ) continue;
     $c++; h[c]=\{\sigma_i\}; H[c]=\langle\sigma_i\rangle;$ 
}
 $t[1]=c;$ 

```

手順(2)のアルゴリズムを示す。1個の元 $h[i]$ から生成される部分群 $H[i]$ と、同じく1個の元 $h[j]$ から生成される部分群 $H[j]$ を合成することによって、2個の元 $h[i] \cup h[j]$ から生成される部分群 $\langle H[i], H[j] \rangle$ を求める。これが新規の部分群ならば、これを $h[c], H[c]$ に代入する。2個の元から生成される部分群が1つもなければ($t[2]=t[1]$)、これで計算を終了する。

```

for ( $i=2; i \leq t[1]-1; i++$ ) {
    for ( $j=i+1; j \leq t[1]; j++$ ) {
        if ( $\langle H[i], H[j] \rangle \in H[1:c]$ ) continue;
         $c++; h[c]=h[i] \cup h[j]; H[c]=\langle H[i], H[j] \rangle;$ 
    }
}
 $t[2]=c;$ 

```

手順(3)のアルゴリズムを示す。 $k=3, 4, 5, \dots$ として、 $k-1$ 個の元 $h[i]$ から生成される部分群 $H[i]$ と、1個の元 $h[j]$ から生成される部分群 $H[j]$ を合成することによって、 k 個の元 $h[i] \cup h[j]$ から生成される部分群 $\langle H[i], H[j] \rangle$ を求める。これが新規の部分群ならば、これを $h[c], H[c]$ に代入する。 k 個の元から生成される部分群が1つもなければ($t[k]=t[k-1]$)、これで計算を終了する。

```

for (k=3; t[k-1]>t[k-2]; k++) {
    for (i=t[k-2]+1; i<=t[k-1]; i++) {
        for (j=2; j<=t[1]; j++) {
            if (max(h[i])>=h[j]) continue;
            if (<H[i], H[j]> ∈ H[1:c]) continue;
            c++; h[c]=h[i] ∪ h[j]; H[c]=<H[i], H[j]>;
        }
    }
    t[k]=c;
}

```

(例) 4次交代群の場合

1個の元から生成される部分群は以下の8個である。

$H_1 = \langle \sigma_1 \rangle = \{\sigma_1\}$: 単位群, 位数1

$H_2 = \langle \sigma_2 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3\}$: (2, 3, 4) の偶置換, 位数3

$H_3 = \langle \sigma_4 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_4\}$: (1, 2) の置換と (3, 4) の置換を同時に行ったもの, 位数2

$H_4 = \langle \sigma_5 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_5, \sigma_7\}$: (1, 2, 3) の偶置換, 位数3

$H_5 = \langle \sigma_6 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_6, \sigma_{10}\}$: (1, 2, 4) の偶置換, 位数3

$H_6 = \langle \sigma_8 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8, \sigma_{11}\}$: (1, 3, 4) の偶置換, 位数3

$H_7 = \langle \sigma_9 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_9\}$: (1, 3) の置換と (2, 4) の置換を同時に行ったもの, 位数2

$H_8 = \langle \sigma_{12} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{12}\}$: (1, 4) の置換と (2, 3) の置換を同時に行ったもの, 位数2

2個の元から生成される部分群は以下の2個である。

$H_9 = \langle \sigma_2, \sigma_4 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_6, \sigma_7, \sigma_8, \sigma_9, \sigma_{10}, \sigma_{11}, \sigma_{12}\}$: (1, 2, 3, 4) の偶置換, 位数12

$H_{10} = \langle \sigma_4, \sigma_9 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_4, \sigma_9, \sigma_{12}\}$: $\{\{1, 2, 3, 4\}, \{2, 1, 4, 3\}, \{3, 4, 1, 2\}, \{4, 3, 2, 1\}\}$, 位数4

3個の元から生成される部分群はない。以上より4次交代群の部分群は10個である。

《共役類の計算》

G の部分群 H に対して, gHg^{-1} ($g \in G$) で表される部分群を H の共役類という。 G の部分群は共役類で分類することができる。以下に示すのは, k 番目の部分群 $H[k]$ の共役類を求め, その番号を配列 S に代入するアルゴリズムである。sortは番号の小さい順に並べ替える関数である。

```

S={};
for (i=1; i<=N; i++) {
    T=σ_i H[k] σ_i⁻¹;
    T=sort(T);
    for (j=1; j<=c; j++) {
        if (H[j]==T) break;
    }
    if (j ≠ S) S=S ∪ j;
}
S=sort(S);

```

(例) 4次交代群の場合

以下の5種の共役類に分類できる。

$$\{H_1\}, \{H_2, H_4, H_5, H_6\}, \{H_3, H_7, H_8\}, \{H_9\}, \{H_{10}\}$$

4次交代群の部分群を共役類で分類して下表に示す。

| 位数 | 部分群 |
|----|--|
| 1 | $H_1 = \langle \sigma_1 \rangle = \{\sigma_1\}$ |
| 2 | $H_3 = \langle \sigma_4 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_4\}, H_7 = \langle \sigma_9 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_9\}, H_8 = \langle \sigma_{12} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{12}\}$ |
| 3 | $H_2 = \langle \sigma_2 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3\}, H_4 = \langle \sigma_5 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_5, \sigma_7\}, H_5 = \langle \sigma_6 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_6, \sigma_{10}\}, H_6 = \langle \sigma_8 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8, \sigma_{11}\}$ |
| 4 | $H_{10} = \langle \sigma_4, \sigma_9 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_4, \sigma_9, \sigma_{12}\}$ |
| 12 | $H_9 = \langle \sigma_2, \sigma_4 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_6, \sigma_7, \sigma_8, \sigma_9, \sigma_{10}, \sigma_{11}, \sigma_{12}\}$ |

2. 4次対称群の部分群

この場合は $n=4, N=24$ で、 G は以下のように表される。

$$\begin{aligned} G &= \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_6, \sigma_7, \sigma_8, \sigma_9, \sigma_{10}, \sigma_{11}, \sigma_{12}, \sigma_{13}, \sigma_{14}, \sigma_{15}, \sigma_{16}, \sigma_{17}, \sigma_{18}, \sigma_{19}, \sigma_{20}, \sigma_{21}, \sigma_{22}, \sigma_{23}, \sigma_{24}\} \\ &= \{\{1, 2, 3, 4\}, \{1, 2, 4, 3\}, \{1, 3, 2, 4\}, \{1, 3, 4, 2\}, \{1, 4, 2, 3\}, \{1, 4, 3, 2\}, \\ &\quad \{2, 1, 3, 4\}, \{2, 1, 4, 3\}, \{2, 3, 1, 4\}, \{2, 3, 4, 1\}, \{2, 4, 1, 3\}, \{2, 4, 3, 1\}, \\ &\quad \{3, 1, 2, 4\}, \{3, 1, 4, 2\}, \{3, 2, 1, 4\}, \{3, 2, 4, 1\}, \{3, 4, 1, 2\}, \{3, 4, 2, 1\}, \\ &\quad \{4, 1, 2, 3\}, \{4, 1, 3, 2\}, \{4, 2, 1, 3\}, \{4, 2, 3, 1\}, \{4, 3, 1, 2\}, \{4, 3, 2, 1\}\} \end{aligned}$$

1個の元から生成される部分群は以下の17個である。

$$\begin{aligned} H_1 &= \langle \sigma_1 \rangle = \{\sigma_1\} : \text{単位群, 位数1} \\ H_2 &= \langle \sigma_2 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2\} : (3, 4) \text{の置換, 位数2} \\ H_3 &= \langle \sigma_3 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_3\} : (2, 3) \text{の置換, 位数2} \\ H_4 &= \langle \sigma_4 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_4, \sigma_5\} : (2, 3, 4) \text{の偶置換, 位数3} \\ H_5 &= \langle \sigma_6 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_6\} : (2, 4) \text{の置換, 位数2} \\ H_6 &= \langle \sigma_7 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_7\} : (1, 2) \text{の置換, 位数2} \\ H_7 &= \langle \sigma_8 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8\} : (1, 2) \text{の置換と (3, 4) の置換を同時に行つたもの, 位数2} \\ H_8 &= \langle \sigma_9 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_9, \sigma_{13}\} : (1, 2, 3) \text{の偶置換, 位数3} \\ H_9 &= \langle \sigma_{10} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{10}, \sigma_{17}, \sigma_{19}\} : (1, 2, 3, 4) \text{の巡回置換, 位数4} \\ H_{10} &= \langle \sigma_{11} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{11}, \sigma_{14}, \sigma_{24}\} : (1, 2, 4, 3) \text{の巡回置換, 位数4} \\ H_{11} &= \langle \sigma_{12} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{12}, \sigma_{20}\} : (1, 2, 4) \text{の偶置換, 位数3} \\ H_{12} &= \langle \sigma_{15} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{15}\} : (1, 3) \text{の置換, 位数2} \\ H_{13} &= \langle \sigma_{16} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{16}, \sigma_{21}\} : (1, 3, 4) \text{の偶置換, 位数3} \\ H_{14} &= \langle \sigma_{17} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{17}\} : (1, 3) \text{の置換と (2, 4) の置換を同時に行つたもの, 位数2} \\ H_{15} &= \langle \sigma_{18} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8, \sigma_{18}, \sigma_{23}\} : (1, 3, 2, 4) \text{の巡回置換, 位数4} \\ H_{16} &= \langle \sigma_{22} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{22}\} : (1, 4) \text{の置換, 位数2} \\ H_{17} &= \langle \sigma_{24} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{24}\} : (1, 4) \text{の置換と (2, 3) の置換を同時に行つたもの, 位数2} \end{aligned}$$

2個の元から生成される部分群は以下の13個である。

$$\begin{aligned} H_{18} &= \langle \sigma_2, \sigma_3 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_6\} : (2, 3, 4) \text{の全置換, 位数6} \\ H_{19} &= \langle \sigma_2, \sigma_7 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_7, \sigma_8\} : (1, 2) \text{の置換と (3, 4) の置換の積, 位数4} \\ H_{20} &= \langle \sigma_2, \sigma_9 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_6, \sigma_7, \sigma_8, \sigma_9, \sigma_{10}, \sigma_{11}, \sigma_{12}, \sigma_{13}, \sigma_{14}, \sigma_{15}, \sigma_{16}, \sigma_{17}, \sigma_{18}, \sigma_{19}, \sigma_{20}, \sigma_{21}, \dots, \sigma_{24}\} : \\ &\quad (1, 2, 3, 4) \text{の全置換, 位数24} \\ H_{21} &= \langle \sigma_2, \sigma_{15} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_{15}, \sigma_{16}, \sigma_{21}, \sigma_{22}\} : (1, 3, 4) \text{の全置換, 位数6} \\ H_{22} &= \langle \sigma_2, \sigma_{17} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_7, \sigma_8, \sigma_{17}, \sigma_{18}, \sigma_{23}, \sigma_{24}\} : (1, 3, 2, 4) \text{の巡回置換と (3, 4) の置換の積, 位数8} \\ H_{23} &= \langle \sigma_3, \sigma_7 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_3, \sigma_7, \sigma_9, \sigma_{13}, \sigma_{15}\} : (1, 2, 3) \text{の全置換, 位数6} \\ H_{24} &= \langle \sigma_3, \sigma_8 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_3, \sigma_8, \sigma_{11}, \sigma_{14}, \sigma_{17}, \sigma_{22}, \sigma_{24}\} : (1, 2, 4, 3) \text{の巡回置換と (2, 3) の置換の積, 位数8} \\ H_{25} &= \langle \sigma_3, \sigma_{22} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_3, \sigma_{22}, \sigma_{24}\} : (1, 4) \text{の置換と (2, 3) の置換の積, 位数4} \\ H_{26} &= \langle \sigma_4, \sigma_8 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_8, \sigma_9, \sigma_{12}, \sigma_{13}, \sigma_{16}, \sigma_{17}, \sigma_{20}, \sigma_{21}, \sigma_{24}\} : (1, 2, 3, 4) \text{の偶置換, 位数12} \\ H_{27} &= \langle \sigma_6, \sigma_7 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_6, \sigma_7, \sigma_{12}, \sigma_{20}, \sigma_{22}\} : (1, 2, 4) \text{の全置換, 位数6} \\ H_{28} &= \langle \sigma_6, \sigma_8 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_6, \sigma_8, \sigma_{10}, \sigma_{15}, \sigma_{17}, \sigma_{19}, \sigma_{24}\} : (1, 2, 3, 4) \text{の巡回置換と (2, 4) の置換の積, 位数8} \\ H_{29} &= \langle \sigma_6, \sigma_{15} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_6, \sigma_{15}, \sigma_{17}\} : (1, 3) \text{の置換と (2, 4) の置換の積, 位数4} \\ H_{30} &= \langle \sigma_8, \sigma_{17} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8, \sigma_{17}, \sigma_{24}\} : \{\{1, 2, 3, 4\}, \{2, 1, 4, 3\}, \{3, 4, 1, 2\}, \{4, 3, 2, 1\}\}, \text{ 位数4} \end{aligned}$$

3個の元から生成される部分群はない。以上より4次対称群の部分群は30個である。4次対称群の部分群を共役類で分類して下表に示す。これは参考文献(1)の2頁の表と一致する。

| 位数 | 部分群 |
|----|--|
| 1 | $H_1 = \langle \sigma_1 \rangle = \{\sigma_1\}$ |
| 2 | $H_2 = \langle \sigma_2 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2\}$, $H_3 = \langle \sigma_3 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_3\}$, $H_5 = \langle \sigma_6 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_6\}$, $H_6 = \langle \sigma_7 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_7\}$, $H_{12} = \langle \sigma_{15} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{15}\}$, $H_{16} = \langle \sigma_{22} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{22}\}$ |
| | $H_7 = \langle \sigma_8 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8\}$, $H_{14} = \langle \sigma_{17} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{17}\}$, $H_{17} = \langle \sigma_{24} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{24}\}$ |
| | $H_4 = \langle \sigma_4 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_4, \sigma_5\}$, $H_8 = \langle \sigma_9 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_9, \sigma_{13}\}$, $H_{11} = \langle \sigma_{12} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{12}, \sigma_{20}\}$, $H_{13} = \langle \sigma_{16} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{16}, \sigma_{21}\}$ |
| 4 | $H_9 = \langle \sigma_{10} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{10}, \sigma_{17}, \sigma_{19}\}$, $H_{10} = \langle \sigma_{11} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{11}, \sigma_{14}, \sigma_{24}\}$, $H_{15} = \langle \sigma_{18} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8, \sigma_{18}, \sigma_{23}\}$ |
| | $H_{19} = \langle \sigma_2, \sigma_7 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_7, \sigma_8\}$, $H_{25} = \langle \sigma_3, \sigma_{22} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_3, \sigma_{22}, \sigma_{24}\}$, |
| | $H_{29} = \langle \sigma_6, \sigma_{15} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_6, \sigma_{15}, \sigma_{17}\}$ |
| | $H_{30} = \langle \sigma_8, \sigma_{17} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8, \sigma_{17}, \sigma_{24}\}$ |
| 6 | $H_{18} = \langle \sigma_2, \sigma_3 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_6\}$, $H_{21} = \langle \sigma_2, \sigma_{15} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_{15}, \sigma_{16}, \sigma_{21}, \sigma_{22}\}$, $H_{23} = \langle \sigma_3, \sigma_7 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_3, \sigma_7, \sigma_9, \sigma_{13}, \sigma_{15}\}$, $H_{27} = \langle \sigma_6, \sigma_7 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_6, \sigma_7, \sigma_{12}, \sigma_{20}, \sigma_{22}\}$ |
| | |
| 8 | $H_{22} = \langle \sigma_2, \sigma_{17} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_7, \sigma_8, \sigma_{17}, \sigma_{18}, \sigma_{23}, \sigma_{24}\}$, $H_{24} = \langle \sigma_3, \sigma_8 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_3, \sigma_8, \sigma_{11}, \sigma_{14}, \sigma_{17}, \sigma_{22}, \sigma_{24}\}$, $H_{28} = \langle \sigma_6, \sigma_8 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_6, \sigma_8, \sigma_{10}, \sigma_{15}, \sigma_{17}, \sigma_{19}, \sigma_{24}\}$ |
| | |
| | |
| 12 | $H_{26} = \langle \sigma_4, \sigma_8 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_8, \sigma_9, \sigma_{12}, \sigma_{13}, \sigma_{16}, \sigma_{17}, \sigma_{20}, \sigma_{21}, \sigma_{24}\}$ |
| 24 | $H_{20} = \langle \sigma_2, \sigma_9 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_6, \sigma_7, \sigma_8, \sigma_9, \sigma_{10}, \sigma_{11}, \sigma_{12}, \sigma_{13}, \sigma_{14}, \sigma_{15}, \sigma_{16}, \sigma_{17}, \sigma_{18}, \dots, \sigma_{24}\}$ |

3. 5次対称群の部分群

この場合は $n=5$, $N=120$ で, G は以下のように表される。(途中は省略)

$$\begin{aligned} G &= \{\sigma_1, \dots, \sigma_{25}, \dots, \sigma_{49}, \dots, \sigma_{73}, \dots, \sigma_{97}, \dots, \sigma_{120}\} \\ &= \{\{1, 2, 3, 4, 5\}, \dots, \{2, 1, 3, 4, 5\}, \dots, \{3, 1, 2, 4, 5\}, \dots, \{4, 1, 2, 3, 5\}, \dots, \\ &\quad \{5, 1, 2, 3, 4\}, \dots, \{5, 4, 3, 2, 1\}\} \end{aligned}$$

1個の元から生成される部分群は以下の67個である。ただし、同一の共役類に属する部分群は、代表の1個(最初に見つかったもの)だけを示す。

$$H_1 = \langle \sigma_1 \rangle = \{\sigma_1\} : \text{単位群, 位数1}$$

$$H_2 = \langle \sigma_2 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2\} : (4, 5) \text{ の置換, 位数2, 共役類は計10個}$$

$$H_4 = \langle \sigma_4 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_4, \sigma_5\} : (3, 4, 5) \text{ の偶置換, 位数3, 共役類は計10個}$$

$$H_7 = \langle \sigma_8 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8\} : (2, 3) \text{ の置換と } (4, 5) \text{ の置換を同時に行ったもの, 位数2, 共役類は計15個}$$

$$H_9 = \langle \sigma_{10} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{10}, \sigma_{17}, \sigma_{19}\} : (2, 3, 4, 5) \text{ の巡回置換, 位数4, 共役類は計15個}$$

$$H_{21} = \langle \sigma_{28} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_{25}, \sigma_{28}, \sigma_{29}\} : (1, 2) \text{ の置換と } (3, 4, 5) \text{ の偶置換の積, 位数6, 共役類は計10個}$$

$$H_{26} = \langle \sigma_{34} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{34}, \sigma_{65}, \sigma_{91}, \sigma_{97}\} : (1, 2, 3, 4, 5) \text{ の巡回置換, 位数5, 共役類は計6個}$$

2個の元から生成される部分群は以下の89個である。

$$H_{68} = \langle \sigma_2, \sigma_3 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_6\} : (3, 4, 5) \text{ の全置換, 位数6, 共役類は計10個}$$

$$H_{69} = \langle \sigma_2, \sigma_7 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_7, \sigma_8\} : (2, 3) \text{ の置換と } (4, 5) \text{ の置換の積, 位数4, 共役類は計15個}$$

$$H_{70} = \langle \sigma_2, \sigma_9 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_6, \sigma_7, \sigma_8, \sigma_9, \sigma_{10}, \sigma_{11}, \sigma_{12}, \sigma_{13}, \sigma_{14}, \sigma_{15}, \sigma_{16}, \sigma_{17}, \sigma_{18}, \sigma_{19}, \sigma_{20}, \sigma_{21}, \dots, \sigma_{24}\} : (2, 3, 4, 5) \text{ の全置換, 位数24, 共役類は計5個}$$

$$H_{72} = \langle \sigma_2, \sigma_{17} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_7, \sigma_8, \sigma_{17}, \sigma_{18}, \sigma_{23}, \sigma_{24}\} : (2, 4, 3, 5) \text{ の巡回置換と } (4, 5) \text{ の置換の積, 位数8, 共役類は計15個}$$

$$H_{74} = \langle \sigma_2, \sigma_{27} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_6, \sigma_{25}, \sigma_{26}, \sigma_{27}, \sigma_{28}, \sigma_{29}, \sigma_{30}\} : (1, 2) \text{ の置換と } (3, 4, 5) \text{ の全置換の積, 位数12, 共役類は計10個}$$

$$H_{75} = \langle \sigma_2, \sigma_{33} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_6, \sigma_7, \sigma_8, \sigma_9, \sigma_{10}, \sigma_{11}, \sigma_{12}, \sigma_{13}, \sigma_{14}, \sigma_{15}, \sigma_{16}, \sigma_{17}, \sigma_{18}, \sigma_{19}, \sigma_{20}, \dots, \sigma_{120}\} : (1, 2, 3, 4, 5) \text{ の全置換, 位数120}$$

$$H_{95} = \langle \sigma_4, \sigma_8 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_8, \sigma_9, \sigma_{12}, \sigma_{13}, \sigma_{16}, \sigma_{17}, \sigma_{20}, \sigma_{21}, \sigma_{24}, \sigma_{26}, \sigma_{27}, \sigma_{30}, \sigma_{31}, \sigma_{34}, \sigma_{35}, \sigma_{38}, \sigma_{39}, \dots, \sigma_{120}\} : (2, 3, 4, 5) \text{ の偶置換, 位数12, 共役類は計5個}$$

$$H_{96} = \langle \sigma_4, \sigma_{26} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_{26}, \sigma_{27}, \sigma_{30}\} : (3, 4, 5) \text{ の全置換で, そのうちの奇置換では } (1, 2) \text{ を交換したもの, 位数6, 共役類は計10個}$$

$$H_{97} = \langle \sigma_4, \sigma_{31} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_8, \sigma_9, \sigma_{12}, \sigma_{13}, \sigma_{16}, \sigma_{17}, \sigma_{20}, \sigma_{21}, \sigma_{24}, \sigma_{26}, \sigma_{27}, \sigma_{30}, \sigma_{31}, \sigma_{34}, \sigma_{35}, \sigma_{38}, \sigma_{39}, \dots, \sigma_{120}\} : (1, 2, 3, 4, 5) \text{ の偶置換, 位数60}$$

$$H_{116} = \langle \sigma_8, \sigma_{17} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8, \sigma_{17}, \sigma_{24}\} : \{\{1, 2, 3, 4, 5\}, \{1, 3, 2, 5, 4\}, \{1, 4, 5, 2, 3\}, \{1, 5, 4, 3, 2\}\}, 位数4, 共役類は計5個$$

$$H_{118} = \langle \sigma_8, \sigma_{27} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8, \sigma_{27}, \sigma_{38}, \sigma_{53}, \sigma_{68}, \sigma_{83}, \sigma_{94}, \sigma_{113}, \sigma_{120}\} : (2, 3) \text{ の置換と } (4, 5) \text{ の置換を同時に行ったものと } (1, 2, 4, 5, 3) \text{ の巡回置換の積, 位数10, 共役類は計6個}$$

$$H_{120} = \langle \sigma_8, \sigma_{33} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8, \sigma_{18}, \sigma_{23}, \sigma_{30}, \sigma_{33}, \sigma_{40}, \sigma_{43}, \sigma_{52}, \sigma_{59}, \sigma_{61}, \sigma_{70}, \sigma_{73}, \sigma_{80}, \sigma_{90}, \sigma_{95}, \sigma_{99}, \sigma_{108}, \sigma_{110}, \sigma_{117}\} : (1, 2, 5, 4, 3) \text{ の巡回置換と } (2, 4, 3, 5) \text{ の巡回置換の積, 位数20, 共役類は計6個}$$

3個の元から生成される部分群はない。以上より5次対称群の部分群は156個である。5次対称群の部分群を共役類で分類して下表に示す。これは参考文献(1)の3頁の表と一致する。

| 位数 | 部分群 |
|-----|---|
| 1 | $H_1 = \langle \sigma_1 \rangle$ |
| 2 | $H_2 = \langle \sigma_2 \rangle, H_3 = \langle \sigma_3 \rangle, H_5 = \langle \sigma_5 \rangle, H_6 = \langle \sigma_6 \rangle, H_{12} = \langle \sigma_{12} \rangle, H_{16} = \langle \sigma_{16} \rangle, H_{18} = \langle \sigma_{18} \rangle, H_{41} = \langle \sigma_{41} \rangle, H_{54} = \langle \sigma_{54} \rangle, H_{63} = \langle \sigma_{63} \rangle$ $H_7 = \langle \sigma_7 \rangle, H_{14} = \langle \sigma_{14} \rangle, H_{17} = \langle \sigma_{17} \rangle, H_{19} = \langle \sigma_{19} \rangle, H_{20} = \langle \sigma_{20} \rangle, H_{22} = \langle \sigma_{22} \rangle, H_{42} = \langle \sigma_{42} \rangle, H_{47} = \langle \sigma_{47} \rangle, H_{51} = \langle \sigma_{51} \rangle, H_{56} = \langle \sigma_{56} \rangle, H_{58} = \langle \sigma_{58} \rangle, H_{61} = \langle \sigma_{61} \rangle, H_{64} = \langle \sigma_{64} \rangle, H_{65} = \langle \sigma_{65} \rangle, H_{67} = \langle \sigma_{67} \rangle, H_{59} = \langle \sigma_{59} \rangle, H_{60} = \langle \sigma_{60} \rangle, H_{68} = \langle \sigma_{68} \rangle, H_{87} = \langle \sigma_{87} \rangle, H_{95} = \langle \sigma_{95} \rangle, H_{108} = \langle \sigma_{108} \rangle, H_{112} = \langle \sigma_{112} \rangle, H_{120} = \langle \sigma_{120} \rangle$ |
| 3 | $H_4 = \langle \sigma_4 \rangle, H_8 = \langle \sigma_8 \rangle, H_{11} = \langle \sigma_{11} \rangle, H_{13} = \langle \sigma_{13} \rangle, H_{23} = \langle \sigma_{23} \rangle, H_{31} = \langle \sigma_{31} \rangle, H_{38} = \langle \sigma_{38} \rangle, H_{43} = \langle \sigma_{43} \rangle, H_{46} = \langle \sigma_{46} \rangle, H_{55} = \langle \sigma_{55} \rangle, H_{82} = \langle \sigma_{82} \rangle$ |
| 4 | $H_9 = \langle \sigma_{10} \rangle, H_{10} = \langle \sigma_{10} \rangle, H_{15} = \langle \sigma_{15} \rangle, H_{25} = \langle \sigma_{25} \rangle, H_{28} = \langle \sigma_{28} \rangle, H_{29} = \langle \sigma_{29} \rangle, H_{32} = \langle \sigma_{32} \rangle, H_{36} = \langle \sigma_{36} \rangle, H_{37} = \langle \sigma_{37} \rangle, H_{44} = \langle \sigma_{44} \rangle, H_{45} = \langle \sigma_{45} \rangle, H_{49} = \langle \sigma_{49} \rangle, H_{52} = \langle \sigma_{52} \rangle, H_{57} = \langle \sigma_{57} \rangle, H_{62} = \langle \sigma_{62} \rangle$ $H_{69} = \langle \sigma_2, \sigma_7 \rangle, H_{73} = \langle \sigma_2, \sigma_{23} \rangle, H_{77} = \langle \sigma_2, \sigma_{55} \rangle, H_{86} = \langle \sigma_3, \sigma_{22} \rangle, H_{87} = \langle \sigma_3, \sigma_{25} \rangle, H_{93} = \langle \sigma_3, \sigma_{106} \rangle, H_{101} = \langle \sigma_6, \sigma_{15} \rangle, H_{102} = \langle \sigma_6, \sigma_{25} \rangle, H_{108} = \langle \sigma_6, \sigma_{81} \rangle, H_{114} = \langle \sigma_7, \sigma_{81} \rangle, H_{115} = \langle \sigma_7, \sigma_{106} \rangle, H_{135} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{55} \rangle, H_{136} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{106} \rangle, H_{147} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{55} \rangle, H_{148} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{81} \rangle$ $H_{116} = \langle \sigma_8, \sigma_{17} \rangle, H_{153} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{95} \rangle, H_{154} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{61} \rangle, H_{155} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{68} \rangle, H_{156} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{83} \rangle$ |
| 5 | $H_{26} = \langle \sigma_{34} \rangle, H_{27} = \langle \sigma_{35} \rangle, H_{30} = \langle \sigma_{38} \rangle, H_{34} = \langle \sigma_{42} \rangle, H_{35} = \langle \sigma_{43} \rangle, H_{39} = \langle \sigma_{47} \rangle$ |
| 6 | $H_{21} = \langle \sigma_{28} \rangle, H_{24} = \langle \sigma_{32} \rangle, H_{33} = \langle \sigma_{41} \rangle, H_{40} = \langle \sigma_{48} \rangle, H_{48} = \langle \sigma_{62} \rangle, H_{50} = \langle \sigma_{66} \rangle, H_{53} = \langle \sigma_{71} \rangle, H_{59} = \langle \sigma_{88} \rangle, H_{60} = \langle \sigma_{89} \rangle, H_{66} = \langle \sigma_{114} \rangle$ $H_{68} = \langle \sigma_2, \sigma_3 \rangle, H_{71} = \langle \sigma_2, \sigma_{15} \rangle, H_{80} = \langle \sigma_2, \sigma_{81} \rangle, H_{84} = \langle \sigma_3, \sigma_7 \rangle, H_{89} = \langle \sigma_3, \sigma_{55} \rangle, H_{99} = \langle \sigma_6, \sigma_7 \rangle, H_{104} = \langle \sigma_6, \sigma_{55} \rangle, H_{110} = \langle \sigma_7, \sigma_{25} \rangle, H_{131} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{25} \rangle, H_{143} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{25} \rangle$ $H_{96} = \langle \sigma_4, \sigma_{26} \rangle, H_{117} = \langle \sigma_8, \sigma_{26} \rangle, H_{122} = \langle \sigma_8, \sigma_{82} \rangle, H_{124} = \langle \sigma_9, \sigma_{108} \rangle, H_{130} = \langle \sigma_{12}, \sigma_{83} \rangle, H_{138} = \langle \sigma_{16}, \sigma_{56} \rangle, H_{141} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{30} \rangle, H_{142} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{60} \rangle, H_{150} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{27} \rangle, H_{152} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{57} \rangle$ |
| 8 | $H_{72} = \langle \sigma_2, \sigma_{17} \rangle, H_{81} = \langle \sigma_2, \sigma_{83} \rangle, H_{83} = \langle \sigma_2, \sigma_{95} \rangle, H_{85} = \langle \sigma_3, \sigma_8 \rangle, H_{90} = \langle \sigma_3, \sigma_{56} \rangle, H_{91} = \langle \sigma_3, \sigma_{61} \rangle, H_{100} = \langle \sigma_6, \sigma_8 \rangle, H_{105} = \langle \sigma_6, \sigma_{56} \rangle, H_{107} = \langle \sigma_6, \sigma_{68} \rangle, H_{112} = \langle \sigma_7, \sigma_{27} \rangle, H_{113} = \langle \sigma_7, \sigma_{30} \rangle, H_{132} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{26} \rangle, H_{133} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{27} \rangle, H_{144} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{26} \rangle, H_{146} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{30} \rangle$ |
| 10 | $H_{118} = \langle \sigma_8, \sigma_{27} \rangle, H_{119} = \langle \sigma_8, \sigma_{30} \rangle, H_{139} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{26} \rangle, H_{140} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{27} \rangle, H_{149} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{26} \rangle, H_{151} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{30} \rangle$ |
| 12 | $H_{74} = \langle \sigma_2, \sigma_{27} \rangle, H_{79} = \langle \sigma_2, \sigma_{61} \rangle, H_{82} = \langle \sigma_2, \sigma_{87} \rangle, H_{92} = \langle \sigma_3, \sigma_{68} \rangle, H_{94} = \langle \sigma_3, \sigma_{112} \rangle, H_{106} = \langle \sigma_6, \sigma_{61} \rangle, H_{109} = \langle \sigma_6, \sigma_{87} \rangle, H_{111} = \langle \sigma_7, \sigma_{26} \rangle, H_{134} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{30} \rangle, H_{145} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{27} \rangle$ $H_{95} = \langle \sigma_4, \sigma_8 \rangle, H_{98} = \langle \sigma_4, \sigma_{56} \rangle, H_{123} = \langle \sigma_9, \sigma_{27} \rangle, H_{129} = \langle \sigma_{12}, \sigma_{30} \rangle, H_{137} = \langle \sigma_{16}, \sigma_{26} \rangle$ |
| 20 | $H_{120} = \langle \sigma_8, \sigma_{33} \rangle, H_{121} = \langle \sigma_8, \sigma_{36} \rangle, H_{125} = \langle \sigma_{10}, \sigma_{26} \rangle, H_{126} = \langle \sigma_{10}, \sigma_{27} \rangle, H_{127} = \langle \sigma_{11}, \sigma_{26} \rangle, H_{128} = \langle \sigma_{11}, \sigma_{30} \rangle$ |
| 24 | $H_{70} = \langle \sigma_2, \sigma_9 \rangle, H_{76} = \langle \sigma_2, \sigma_{39} \rangle, H_{78} = \langle \sigma_2, \sigma_{57} \rangle, H_{88} = \langle \sigma_3, \sigma_{31} \rangle, H_{103} = \langle \sigma_6, \sigma_{31} \rangle$ |
| 60 | $H_{97} = \langle \sigma_4, \sigma_{31} \rangle$ |
| 120 | $H_{75} = \langle \sigma_2, \sigma_{33} \rangle$ |

«交換子群の計算»

$D(G) = \langle \{\sigma^{-1}\tau^{-1}\sigma\tau \mid \sigma, \tau \in G\} \rangle$ で表される群を G の交換子群という。 G が可解であるための条件は、交換子群の列 $D(G), D^2(G), D^3(G), \dots$ を求めたとき、列の最後が単位群になることである。以下に示すのは、 k 番目の部分群 $H[k]$ の交換子群の列を求め、その番号を配列 S に代入するアルゴリズムである。

```

S={k} ;
l=k;
while(true) {
    T=<{σ⁻¹τ⁻¹στ | σ, τ ∈ H[l]}>;
    T=sort(T);
    for(j=1; j<=c; j++) {
        if(H[j]==T) break;
    }
    if(j∈S) break;
    S=S ∪ j;
    l=j;
}

```

5次対称群の部分群のうち、可移である以下の5個の共役類について、交換子群の列を示す。

H_{26} (位数5) の場合 : $\{H_{26}, H_1$ (単位群) $\}$

H_{118} (位数10) の場合 : $\{H_{118}, H_{30}$ (位数5, H_{26} の共役類), H_1 (単位群) $\}$

H_{120} (位数20) の場合 : $\{H_{120}, H_{35}$ (位数5, H_{26} の共役類), H_1 (単位群) $\}$

H_{97} (位数60) の場合 : $\{H_{97}\}$

H_{75} (位数120) の場合 : $\{H_{75}, H_{97}$ (位数60) $\}$

これより、可移で可解な部分群(既約で可解な5次方程式のガロア群に対応する)は、 H_{26} (位数5), H_{118} (位数10), H_{120} (位数20) とそれらの共役類である。

4. 6次対称群の部分群

この場合は $n=6$, $N=720$ で, G は以下のように表される。(途中は省略)

$$\begin{aligned} G &= \{\sigma_1, \dots, \sigma_{121}, \dots, \sigma_{241}, \dots, \sigma_{361}, \dots, \sigma_{481}, \dots, \sigma_{601}, \dots, \sigma_{720}\} \\ &= \{\{1, 2, 3, 4, 5, 6\}, \dots, \{2, 1, 3, 4, 5, 6\}, \dots, \{3, 1, 2, 4, 5, 6\}, \dots, \\ &\quad \{4, 1, 2, 3, 5, 6\}, \dots, \{5, 1, 2, 3, 4, 6\}, \dots, \{6, 1, 2, 3, 4, 5\}, \dots, \{6, 5, 4, 3, 2, 1\}\} \end{aligned}$$

1個の元から生成される部分群は以下の362個である。ただし、同一の共役類に属する部分群は、代表の1個(最初に見つかったもの)だけを示す。

$$H_1 = \langle \sigma_1 \rangle = \{\sigma_1\} : \text{単位群, 位数1}$$

$$H_2 = \langle \sigma_2 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2\} : (5, 6) \text{ の置換, 位数2, 共役類は計5個}$$

$$H_4 = \langle \sigma_4 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_4, \sigma_5\} : (4, 5, 6) \text{ の偶置換, 位数3, 共役類は計20個}$$

$$H_7 = \langle \sigma_8 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8\} : (3, 4) \text{ の置換と}(5, 6) \text{ の置換を同時に行つたもの, 位数2, 共役類は計45個}$$

$$H_9 = \langle \sigma_{10} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{10}, \sigma_{17}, \sigma_{19}\} : (3, 4, 5, 6) \text{ の巡回置換, 位数4, 共役類は計45個}$$

$$H_{21} = \langle \sigma_{28} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_{25}, \sigma_{28}, \sigma_{29}\} : (2, 3) \text{ の置換と}(4, 5, 6) \text{ の偶置換の積, 位数6, 共役類は計60個}$$

$$H_{26} = \langle \sigma_{34} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{34}, \sigma_{65}, \sigma_{91}, \sigma_{97}\} : (2, 3, 4, 5, 6) \text{ の巡回置換, 位数5, 共役類は計36個}$$

$$H_{74} = \langle \sigma_{128} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{128}\} : (1, 2) \text{ の置換と}(3, 4) \text{ の置換と}(5, 6) \text{ の置換を同時に行つたもの, 位数2, 共役類は計15個}$$

$$H_{76} = \langle \sigma_{130} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{17}, \sigma_{130}, \sigma_{139}\} : (3, 4, 5, 6) \text{ の巡回置換で, そのうちの奇置換では}(1, 2) \text{ を交換したもの, 位数4, 共役類は計45個}$$

$$H_{88} = \langle \sigma_{148} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{148}, \sigma_{245}\} : (1, 2, 3) \text{ の偶置換と}(4, 5, 6) \text{ の偶置換を同時に行つたもの, 位数3, 共役類は計20個}$$

$$H_{94} = \langle \sigma_{154} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{154}, \sigma_{305}, \sigma_{451}, \sigma_{577}, \sigma_{601}\} : (1, 2, 3, 4, 5, 6) \text{ の巡回置換, 位数6, 共役類は計60個}$$

2個の元から生成される部分群は以下の1008個である。

$$H_{363} = \langle \sigma_2, \sigma_3 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_6\} : (4, 5, 6) \text{ の全置換, 位数6, 共役類は計20個}$$

$$H_{364} = \langle \sigma_2, \sigma_7 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_7, \sigma_8\} : (3, 4) \text{ の置換と}(5, 6) \text{ の置換の積, 位数4, 共役類は計45個}$$

$$H_{365} = \langle \sigma_2, \sigma_9 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_6, \sigma_7, \sigma_8, \sigma_9, \sigma_{10}, \sigma_{11}, \sigma_{12}, \sigma_{13}, \sigma_{14}, \sigma_{15}, \sigma_{16}, \sigma_{17}, \sigma_{18}, \sigma_{19}, \sigma_{20}, \sigma_{21}, \dots, \sigma_{24}\} : (3, 4, 5, 6) \text{ の全置換, 位数24, 共役類は計15個}$$

$$H_{367} = \langle \sigma_2, \sigma_{17} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_7, \sigma_8, \sigma_{17}, \sigma_{18}, \sigma_{23}, \sigma_{24}\} : (3, 5, 4, 6) \text{ の巡回置換と}(5, 6) \text{ の置換の積, 位数8, 共役類は計45個}$$

$$H_{369} = \langle \sigma_2, \sigma_{27} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_6, \sigma_{25}, \sigma_{26}, \sigma_{27}, \sigma_{28}, \sigma_{29}, \sigma_{30}\} : (2, 3) \text{ の置換と}(4, 5, 6) \text{ の全置換の積, 位数12, 共役類は計60個}$$

$$H_{370} = \langle \sigma_2, \sigma_{33} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_6, \sigma_7, \sigma_8, \sigma_9, \sigma_{10}, \sigma_{11}, \sigma_{12}, \sigma_{13}, \sigma_{14}, \sigma_{15}, \sigma_{16}, \sigma_{17}, \sigma_{18}, \sigma_{19}, \sigma_{20}, \dots, \sigma_{120}\} : (2, 3, 4, 5, 6) \text{ の全置換, 位数120, 共役類は計6個}$$

$$H_{381} = \langle \sigma_2, \sigma_{127} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_{127}, \sigma_{128}\} : (1, 2) \text{ の置換と}(3, 4) \text{ の置換を同時に行つたものと}(5, 6) \text{ の置換の積, 位数4, 共役類は計45個}$$

$$H_{382} = \langle \sigma_2, \sigma_{129} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_6, \sigma_7, \sigma_8, \sigma_9, \sigma_{10}, \sigma_{11}, \sigma_{12}, \sigma_{13}, \sigma_{14}, \sigma_{15}, \sigma_{16}, \sigma_{17}, \sigma_{18}, \sigma_{19}, \sigma_{20}, \dots, \sigma_{144}\} : (1, 2) \text{ の置換と}(3, 4, 5, 6) \text{ の全置換の積, 位数48, 共役類は計15個}$$

$$H_{384} = \langle \sigma_2, \sigma_{137} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_7, \sigma_8, \sigma_{137}, \sigma_{138}, \sigma_{143}, \sigma_{144}\} : (3, 4) \text{ の置換と}(5, 6) \text{ の置換の積と, これに}(1, 2) \text{ と}(3, 5) \text{ と}(4, 6) \text{ を3組同時に交換したものの和集合, 位数8, 共役類は計45個}$$

$$H_{385} = \langle \sigma_2, \sigma_{147} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_6, \sigma_{145}, \sigma_{146}, \sigma_{147}, \sigma_{148}, \sigma_{149}, \sigma_{150}, \sigma_{241}, \sigma_{242}, \sigma_{243}, \sigma_{244}, \sigma_{245}, \sigma_{246}\} : (1, 2, 3) \text{ の偶置換と}(4, 5, 6) \text{ の全置換の積, 位数18, 共役類は計20個}$$

$$H_{386} = \langle \sigma_2, \sigma_{151} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_{151}, \sigma_{152}, \sigma_{289}, \sigma_{290}, \sigma_{361}, \sigma_{362}\} : (1, 2, 3, 4) \text{ の巡回置換と}(5, 6) \text{ の置換の積, 位数12, 共役類は計12個}$$

数8, 共役類は計45個

$$H_{387} = \langle \sigma_2, \sigma_{153} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_6, \sigma_7, \sigma_8, \sigma_9, \sigma_{10}, \sigma_{11}, \sigma_{12}, \sigma_{13}, \sigma_{14}, \sigma_{15}, \sigma_{16}, \sigma_{17}, \sigma_{18}, \sigma_{19}, \sigma_{20}, \dots, \sigma_{720}\} : \\ (1, 2, 3, 4, 5, 6) \text{の全置換, 位数720}$$

$$H_{389} = \langle \sigma_2, \sigma_{161} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_7, \sigma_8, \sigma_{81}, \sigma_{82}, \sigma_{87}, \sigma_{88}, \sigma_{105}, \sigma_{106}, \sigma_{111}, \sigma_{112}, \sigma_{137}, \sigma_{138}, \sigma_{143}, \sigma_{144}, \sigma_{161}, \sigma_{162}, \dots, \sigma_{694}\} : \\ (1, 2, 3, 5, 4, 6) \text{の巡回置換と} (2, 5, 6) \text{の偶置換と} (3, 4) \text{の置換と} (5, 6) \text{の置換の積, 位数72, 共役類は計10個}$$

$$H_{396} = \langle \sigma_2, \sigma_{209} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_{55}, \sigma_{56}, \sigma_{209}, \sigma_{210}, \sigma_{233}, \sigma_{234}, \sigma_{265}, \sigma_{266}, \sigma_{289}, \sigma_{290}, \sigma_{443}, \sigma_{444}, \sigma_{467}, \sigma_{468}, \sigma_{501}, \dots, \sigma_{668}\} : \\ (1, 2, 5, 3, 4, 6) \text{の巡回置換と} (2, 4) \text{の置換と} (5, 6) \text{の置換の積, 位数24, 共役類は計15個}$$

$$H_{483} = \langle \sigma_4, \sigma_8 \rangle = \{\sigma_1, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_8, \sigma_9, \sigma_{12}, \sigma_{13}, \sigma_{16}, \sigma_{17}, \sigma_{20}, \sigma_{21}, \sigma_{24}\} : (3, 4, 5, 6) \text{の偶置換, 位数12, 共役類は計15個}$$

$$H_{484} = \langle \sigma_4, \sigma_{26} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_{26}, \sigma_{27}, \sigma_{30}\} : (4, 5, 6) \text{の全置換で, そのうちの奇置換では} (2, 3) \text{を交換したもの, 位数6, 共役類は計60個}$$

$$H_{485} = \langle \sigma_4, \sigma_{31} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_8, \sigma_9, \sigma_{12}, \sigma_{13}, \sigma_{16}, \sigma_{17}, \sigma_{20}, \sigma_{21}, \sigma_{24}, \sigma_{26}, \sigma_{27}, \sigma_{30}, \sigma_{31}, \sigma_{34}, \sigma_{35}, \sigma_{38}, \sigma_{39}, \dots, \sigma_{120}\} : \\ (2, 3, 4, 5, 6) \text{の偶置換, 位数60, 共役類は計6個}$$

$$H_{488} = \langle \sigma_4, \sigma_{127} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_8, \sigma_9, \sigma_{12}, \sigma_{13}, \sigma_{16}, \sigma_{17}, \sigma_{20}, \sigma_{21}, \sigma_{24}, \sigma_{122}, \sigma_{123}, \sigma_{126}, \sigma_{127}, \sigma_{130}, \sigma_{131}, \dots, \sigma_{143}\} : \\ (3, 4, 5, 6) \text{の全置換で, そのうちの奇置換では} (1, 2) \text{を交換したもの, 位数24, 共役類は計15個}$$

$$H_{489} = \langle \sigma_4, \sigma_{128} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_8, \sigma_9, \sigma_{12}, \sigma_{13}, \sigma_{16}, \sigma_{17}, \sigma_{20}, \sigma_{21}, \sigma_{24}, \sigma_{121}, \sigma_{124}, \sigma_{125}, \sigma_{128}, \sigma_{129}, \sigma_{132}, \dots, \sigma_{144}\} : \\ (1, 2) \text{の置換と} (3, 4, 5, 6) \text{の偶置換の積, 位数24, 共役類は計15個}$$

$$H_{490} = \langle \sigma_4, \sigma_{145} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_{145}, \sigma_{148}, \sigma_{149}, \sigma_{241}, \sigma_{244}, \sigma_{245}\} : (1, 2, 3) \text{の偶置換と} (4, 5, 6) \text{の偶置換の積, 位数9, 共役類は計10個}$$

$$H_{491} = \langle \sigma_4, \sigma_{152} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_8, \sigma_9, \sigma_{12}, \sigma_{13}, \sigma_{16}, \sigma_{17}, \sigma_{20}, \sigma_{21}, \sigma_{24}, \sigma_{26}, \sigma_{27}, \sigma_{30}, \sigma_{31}, \sigma_{34}, \sigma_{35}, \sigma_{38}, \dots, \sigma_{719}\} : \\ (1, 2, 3, 4, 5, 6) \text{の偶置換, 位数360}$$

$$H_{500} = \langle \sigma_4, \sigma_{451} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_{145}, \sigma_{148}, \sigma_{149}, \sigma_{241}, \sigma_{244}, \sigma_{245}, \sigma_{451}, \sigma_{454}, \sigma_{455}, \sigma_{595}, \sigma_{598}, \sigma_{599}, \sigma_{691}, \sigma_{694}, \sigma_{695}\} : \\ (1, 2, 3) \text{の偶置換と} (4, 5, 6) \text{の偶置換の積と, これに} (1, 4) \text{と} (2, 5) \text{と} (3, 6) \text{を3組同時に交換したものの和集合, 位数18, 共役類は計20個}$$

$$H_{501} = \langle \sigma_4, \sigma_{452} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_{26}, \sigma_{27}, \sigma_{30}, \sigma_{122}, \sigma_{123}, \sigma_{126}, \sigma_{145}, \sigma_{148}, \sigma_{149}, \sigma_{241}, \sigma_{244}, \sigma_{245}, \sigma_{266}, \sigma_{267}, \dots, \sigma_{719}\} : \\ (1, 2, 3) \text{の全置換と} (4, 5, 6) \text{の全置換の積で, そのうちの奇置換では} (1, 4) \text{と} (2, 5) \text{と} (3, 6) \text{を3組同時に交換したもの, 位数36, 共役類は計10個}$$

$$H_{590} = \langle \sigma_8, \sigma_{17} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8, \sigma_{17}, \sigma_{24}\} : \{\{1, 2, 3, 4, 5, 6\}, \{1, 2, 4, 3, 6, 5\}, \{1, 2, 5, 6, 3, 4\}, \{1, 2, 6, 5, 4, 3\}\}, \\ \text{位数4, 共役類は計15個}$$

$$H_{592} = \langle \sigma_8, \sigma_{27} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8, \sigma_{27}, \sigma_{38}, \sigma_{53}, \sigma_{68}, \sigma_{83}, \sigma_{94}, \sigma_{113}, \sigma_{120}\} : (3, 4) \text{の置換と} (5, 6) \text{の置換を同時に行つたものと} (2, 3, 5, 6, 4) \text{の巡回置換の積, 位数10, 共役類は計36個}$$

$$H_{594} = \langle \sigma_8, \sigma_{33} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8, \sigma_{18}, \sigma_{23}, \sigma_{30}, \sigma_{33}, \sigma_{40}, \sigma_{43}, \sigma_{52}, \sigma_{59}, \sigma_{61}, \sigma_{70}, \sigma_{73}, \sigma_{80}, \sigma_{90}, \sigma_{95}, \sigma_{99}, \sigma_{108}, \sigma_{110}, \sigma_{117}\} : \\ (2, 3, 6, 5, 4) \text{の巡回置換と} (3, 5, 4, 6) \text{の巡回置換の積, 位数20, 共役類は計36個}$$

$$H_{598} = \langle \sigma_8, \sigma_{122} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8, \sigma_{122}, \sigma_{127}\} : (1, 2) \text{の置換と} (3, 4) \text{の置換と} (5, 6) \text{の置換の積のうち, 偶置換だけを取り出したもの, 位数4, 共役類は計15個}$$

$$H_{599} = \langle \sigma_8, \sigma_{123} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8, \sigma_{17}, \sigma_{24}, \sigma_{123}, \sigma_{131}, \sigma_{134}, \sigma_{142}\} : \{\{1, 2, 3, 4, 5, 6\}, \{1, 2, 4, 3, 6, 5\}, \{1, 2, 5, 6, 3, 4\}, \\ \{1, 2, 6, 5, 4, 3\}, \{2, 1, 3, 5, 4, 6\}, \{2, 1, 4, 6, 3, 5\}, \{2, 1, 5, 3, 6, 4\}, \{2, 1, 6, 4, 5, 3\}\}, \text{位数8, 共役類は計45個}$$

$$H_{601} = \langle \sigma_8, \sigma_{137} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8, \sigma_{137}, \sigma_{144}\} : \{\{1, 2, 3, 4, 5, 6\}, \{1, 2, 4, 3, 6, 5\}, \{2, 1, 5, 6, 3, 4\}, \{2, 1, 6, 5, 4, 3\}\}, \\ \text{位数4, 共役類は計45個}$$

$$H_{603} = \langle \sigma_8, \sigma_{148} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8, \sigma_{30}, \sigma_{43}, \sigma_{52}, \sigma_{61}, \sigma_{90}, \sigma_{95}, \sigma_{108}, \sigma_{117}, \sigma_{122}, \sigma_{127}, \sigma_{148}, \sigma_{157}, \sigma_{174}, \sigma_{187}, \sigma_{204}, \dots, \sigma_{703}\} : \\ (1, 2, 3, 4, 6, 5) \text{の巡回置換と} (2, 3, 6, 5, 4) \text{の巡回置換と} (3, 5, 4, 6) \text{の巡回置換の積のうち, 偶置換だけを取り出したもの, 位数60, 共役類は計6個}$$

$H_{605} = \langle \sigma_8, \sigma_{154} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8, \sigma_{18}, \sigma_{23}, \sigma_{27}, \sigma_{36}, \sigma_{38}, \sigma_{45}, \sigma_{53}, \sigma_{58}, \sigma_{63}, \sigma_{68}, \sigma_{76}, \sigma_{83}, \sigma_{85}, \sigma_{94}, \sigma_{98}, \sigma_{103}, \sigma_{113}, \dots, \sigma_{720}\}$:
 (1, 2, 3, 4, 5, 6) の巡回置換と (2, 3, 5, 6, 4) の巡回置換と (3, 5, 4, 6) の巡回置換の積, 位数120, 共役類は計6個
 $H_{608} = \langle \sigma_8, \sigma_{162} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8, \sigma_{82}, \sigma_{87}, \sigma_{105}, \sigma_{112}, \sigma_{137}, \sigma_{144}, \sigma_{162}, \sigma_{167}, \sigma_{185}, \sigma_{192}, \sigma_{266}, \sigma_{271}, \sigma_{315}, \sigma_{326}, \sigma_{340}, \dots, \sigma_{694}\}$:
 $\{\{1, 2, 3, 4, 5, 6\}, \{1, 2, 4, 3, 6, 5\}, \{2, 1, 5, 6, 3, 4\}, \{2, 1, 6, 5, 4, 3\}\}$ と (1, 3, 4) の偶置換と (2, 5, 6)
 の偶置換との積, 位数36, 共役類は計10個
 $H_{618} = \langle \sigma_8, \sigma_{290} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8, \sigma_{122}, \sigma_{127}, \sigma_{290}, \sigma_{295}, \sigma_{409}, \sigma_{416}\}$: (3, 4) の置換と (5, 6) の置換を同時に行つたものと (1, 3, 2, 4) の巡回置換の積, 位数8, 共役類は計45個
 $H_{619} = \langle \sigma_8, \sigma_{305} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8, \sigma_{122}, \sigma_{127}, \sigma_{305}, \sigma_{312}, \sigma_{426}, \sigma_{431}, \sigma_{577}, \sigma_{584}, \sigma_{698}, \sigma_{703}\}$: (1, 3, 5, 2, 4, 6) の巡回置換と (3, 4) の置換と (5, 6) の置換の積のうち, 偶置換だけを取り出したもの, 位数12, 共役類は計15個
 $H_{620} = \langle \sigma_8, \sigma_{315} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8, \sigma_{315}, \sigma_{326}, \sigma_{459}, \sigma_{470}\}$: (1, 3, 4) の全置換と (2, 5, 6) の全置換を同時に行つたもの, 位数6, 共役類は計60個
 $H_{621} = \langle \sigma_8, \sigma_{316} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_7, \sigma_8, \sigma_{81}, \sigma_{82}, \sigma_{87}, \sigma_{88}, \sigma_{105}, \sigma_{106}, \sigma_{111}, \sigma_{112}, \sigma_{265}, \sigma_{266}, \sigma_{271}, \sigma_{272}, \sigma_{315}, \sigma_{316}, \dots, \sigma_{470}\}$: (1, 3, 4) の全置換と (2, 5, 6) の全置換の積, 位数36, 共役類は計10個
 $H_{622} = \langle \sigma_8, \sigma_{317} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8, \sigma_{137}, \sigma_{144}, \sigma_{317}, \sigma_{332}, \sigma_{461}, \sigma_{476}, \sigma_{537}, \sigma_{544}, \sigma_{681}, \sigma_{688}\}$: (3, 4) の置換と (5, 6) の置換を同時に行つたものと (1, 3, 6, 2, 5, 4) の巡回置換の積, 位数12, 共役類は計60個
 $H_{623} = \langle \sigma_8, \sigma_{321} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_6, \sigma_8, \sigma_{10}, \sigma_{15}, \sigma_{17}, \sigma_{19}, \sigma_{24}, \sigma_{121}, \sigma_{126}, \sigma_{128}, \sigma_{130}, \sigma_{135}, \sigma_{137}, \sigma_{139}, \sigma_{144}, \sigma_{315}, \dots, \sigma_{694}\}$: (1, 3, 4, 2, 5, 6) の巡回置換と (3, 4, 5, 6) の巡回置換と (4, 6) の置換の積, 位数48, 共役類は計15個
 $H_{624} = \langle \sigma_8, \sigma_{323} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_8, \sigma_{17}, \sigma_{24}, \sigma_{126}, \sigma_{130}, \sigma_{135}, \sigma_{139}, \sigma_{315}, \sigma_{323}, \sigma_{326}, \sigma_{334}, \sigma_{459}, \sigma_{467}, \sigma_{470}, \sigma_{478}, \sigma_{533}, \dots, \sigma_{692}\}$: (1, 3, 4, 2, 5, 6) の巡回置換と (3, 4, 5, 6) の巡回置換と (4, 6) の置換の積のうち, 偶置換だけを取り出したもの, 位数24, 共役類は計15個
 $H_{659} = \langle \sigma_{10}, \sigma_{317} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{10}, \sigma_{17}, \sigma_{19}, \sigma_{126}, \sigma_{128}, \sigma_{135}, \sigma_{144}, \sigma_{317}, \sigma_{321}, \sigma_{326}, \sigma_{334}, \sigma_{459}, \sigma_{467}, \sigma_{472}, \sigma_{476}, \dots, \sigma_{694}\}$: (1, 3, 6) の偶置換と (2, 5, 4) の偶置換を同時に行つたものと (3, 4, 5, 6) の巡回置換の積と, これに (1, 2) と (3, 4) と (5, 6) を3組同時に交換したものの和集合, 位数24, 共役類は計15個
 $H_{1321} = \langle \sigma_{128}, \sigma_{317} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_{128}, \sigma_{317}, \sigma_{467}, \sigma_{548}, \sigma_{694}\}$: (1, 4, 5) の偶置換と (2, 6, 3) の偶置換を同時に行つたものと, これに (1, 2) と (3, 4) と (5, 6) を3組同時に交換したものの和集合, 位数6, 共役類は計20個

3個の元から生成される部分群は以下の85個である。

$H_{1371} = \langle \sigma_2, \sigma_7, \sigma_{121} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_7, \sigma_8, \sigma_{121}, \sigma_{122}, \sigma_{127}, \sigma_{128}\}$: (1, 2) の置換と (3, 4) の置換と (5, 6) の置換の積, 位数8, 共役類は計15個
 $H_{1372} = \langle \sigma_2, \sigma_7, \sigma_{289} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_7, \sigma_8, \sigma_{121}, \sigma_{122}, \sigma_{127}, \sigma_{128}, \sigma_{289}, \sigma_{290}, \sigma_{295}, \sigma_{296}, \sigma_{409}, \sigma_{410}, \sigma_{415}, \sigma_{416}\}$: (1, 3, 2, 4) の巡回置換と (3, 4) の置換と (5, 6) の置換の積, 位数16, 共役類は計45個
 $H_{1383} = \langle \sigma_2, \sigma_{127}, \sigma_{289} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_{127}, \sigma_{128}, \sigma_{289}, \sigma_{290}, \sigma_{415}, \sigma_{416}\}$: $\{\{1, 2, 3, 4, 5, 6\}, \{2, 1, 4, 3, 5, 6\}, \{3, 4, 1, 2, 5, 6\}, \{4, 3, 2, 1, 5, 6\}\}$ と (5, 6) の置換の積, 位数8, 共役類は計15個
 $H_{1397} = \langle \sigma_4, \sigma_{26}, \sigma_{122} \rangle = \{\sigma_1, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_{26}, \sigma_{27}, \sigma_{30}, \sigma_{122}, \sigma_{123}, \sigma_{126}, \sigma_{145}, \sigma_{148}, \sigma_{149}, \sigma_{241}, \sigma_{244}, \sigma_{245}, \sigma_{266}, \sigma_{267}, \sigma_{270}\}$: (1, 2, 3) の全置換と (4, 5, 6) の全置換の積のうち, 偶置換だけを取り出したもの, 位数18, 共役類は計10個

4個の元から生成される部分群はない。以上より6次対称群の部分群は1455個である。6次対称群の部分群を共役類で分類して下表に示す。この結果は参考文献(2)の4-5頁の表と一致する。

| 位数 | 部分群 |
|----|--|
| 1 | $H_1 = \langle \sigma_1 \rangle$ |
| 2 | $H_2 = \langle \sigma_2 \rangle, H_3 = \langle \sigma_3 \rangle, H_5 = \langle \sigma_5 \rangle, H_6 = \langle \sigma_7 \rangle, H_{12} = \langle \sigma_{15} \rangle, H_{16} = \langle \sigma_{22} \rangle, H_{18} = \langle \sigma_{25} \rangle, H_{41} = \langle \sigma_{55} \rangle, H_{54} = \langle \sigma_{81} \rangle,$ $H_{63} = \langle \sigma_{106} \rangle, H_{68} = \langle \sigma_{121} \rangle, H_{181} = \langle \sigma_{265} \rangle, H_{258} = \langle \sigma_{391} \rangle, H_{311} = \langle \sigma_{513} \rangle, H_{346} = \langle \sigma_{634} \rangle$ $H_7 = \langle \sigma_8 \rangle, H_{14} = \langle \sigma_{17} \rangle, H_{17} = \langle \sigma_{24} \rangle, H_{19} = \langle \sigma_{26} \rangle, H_{20} = \langle \sigma_{27} \rangle, H_{22} = \langle \sigma_{30} \rangle, H_{42} = \langle \sigma_{56} \rangle, H_{47} = \langle \sigma_{61} \rangle, H_{51} = \langle \sigma_{68} \rangle,$ $H_{56} = \langle \sigma_{83} \rangle, H_{58} = \langle \sigma_{87} \rangle, H_{61} = \langle \sigma_{95} \rangle, H_{64} = \langle \sigma_{108} \rangle, H_{65} = \langle \sigma_{112} \rangle, H_{67} = \langle \sigma_{120} \rangle, H_{69} = \langle \sigma_{122} \rangle, H_{70} = \langle \sigma_{123} \rangle, H_{72} = \langle \sigma_{126} \rangle,$ $H_{73} = \langle \sigma_{127} \rangle, H_{79} = \langle \sigma_{135} \rangle, H_{83} = \langle \sigma_{142} \rangle, H_{182} = \langle \sigma_{266} \rangle, H_{183} = \langle \sigma_{267} \rangle, H_{185} = \langle \sigma_{270} \rangle, H_{204} = \langle \sigma_{289} \rangle, H_{224} = \langle \sigma_{315} \rangle,$ $H_{242} = \langle \sigma_{340} \rangle, H_{259} = \langle \sigma_{392} \rangle, H_{264} = \langle \sigma_{397} \rangle, H_{268} = \langle \sigma_{404} \rangle, H_{271} = \langle \sigma_{415} \rangle, H_{290} = \langle \sigma_{445} \rangle, H_{303} = \langle \sigma_{470} \rangle, H_{313} = \langle \sigma_{515} \rangle,$ $H_{315} = \langle \sigma_{519} \rangle, H_{318} = \langle \sigma_{527} \rangle, H_{320} = \langle \sigma_{537} \rangle, H_{333} = \langle \sigma_{567} \rangle, H_{341} = \langle \sigma_{593} \rangle, H_{347} = \langle \sigma_{636} \rangle, H_{348} = \langle \sigma_{640} \rangle, H_{350} = \langle \sigma_{648} \rangle,$ $H_{351} = \langle \sigma_{658} \rangle, H_{357} = \langle \sigma_{688} \rangle, H_{361} = \langle \sigma_{714} \rangle$ $H_{74} = \langle \sigma_{128} \rangle, H_{81} = \langle \sigma_{137} \rangle, H_{84} = \langle \sigma_{144} \rangle, H_{205} = \langle \sigma_{290} \rangle, H_{226} = \langle \sigma_{317} \rangle, H_{243} = \langle \sigma_{342} \rangle, H_{272} = \langle \sigma_{416} \rangle, H_{294} = \langle \sigma_{451} \rangle,$ $H_{306} = \langle \sigma_{476} \rangle, H_{322} = \langle \sigma_{539} \rangle, H_{336} = \langle \sigma_{573} \rangle, H_{344} = \langle \sigma_{599} \rangle, H_{352} = \langle \sigma_{660} \rangle, H_{359} = \langle \sigma_{694} \rangle, H_{362} = \langle \sigma_{720} \rangle$ |
| 3 | $H_4 = \langle \sigma_4 \rangle, H_8 = \langle \sigma_9 \rangle, H_{11} = \langle \sigma_{12} \rangle, H_{13} = \langle \sigma_{16} \rangle, H_{23} = \langle \sigma_{31} \rangle, H_{31} = \langle \sigma_{39} \rangle, H_{38} = \langle \sigma_{46} \rangle, H_{43} = \langle \sigma_{57} \rangle, H_{46} = \langle \sigma_{60} \rangle,$ $H_{55} = \langle \sigma_{82} \rangle, H_{85} = \langle \sigma_{145} \rangle, H_{115} = \langle \sigma_{175} \rangle, H_{141} = \langle \sigma_{201} \rangle, H_{166} = \langle \sigma_{226} \rangle, H_{186} = \langle \sigma_{271} \rangle, H_{194} = \langle \sigma_{279} \rangle, H_{201} = \langle \sigma_{286} \rangle,$ $H_{200} = \langle \sigma_{393} \rangle, H_{263} = \langle \sigma_{396} \rangle, H_{312} = \langle \sigma_{514} \rangle$ $H_{88} = \langle \sigma_{148} \rangle, H_{89} = \langle \sigma_{149} \rangle, H_{122} = \langle \sigma_{182} \rangle, H_{127} = \langle \sigma_{187} \rangle, H_{149} = \langle \sigma_{209} \rangle, H_{153} = \langle \sigma_{213} \rangle, H_{174} = \langle \sigma_{234} \rangle, H_{178} = \langle \sigma_{238} \rangle,$ $H_{217} = \langle \sigma_{305} \rangle, H_{223} = \langle \sigma_{312} \rangle, H_{233} = \langle \sigma_{326} \rangle, H_{240} = \langle \sigma_{334} \rangle, H_{248} = \langle \sigma_{349} \rangle, H_{255} = \langle \sigma_{357} \rangle, H_{281} = \langle \sigma_{426} \rangle, H_{285} = \langle \sigma_{431} \rangle,$ $H_{289} = \langle \sigma_{444} \rangle, H_{301} = \langle \sigma_{467} \rangle, H_{325} = \langle \sigma_{544} \rangle, H_{331} = \langle \sigma_{562} \rangle$ |
| 4 | $H_9 = \langle \sigma_{10} \rangle, H_{10} = \langle \sigma_{11} \rangle, H_{15} = \langle \sigma_{18} \rangle, H_{25} = \langle \sigma_{33} \rangle, H_{28} = \langle \sigma_{36} \rangle, H_{29} = \langle \sigma_{37} \rangle, H_{32} = \langle \sigma_{40} \rangle, H_{36} = \langle \sigma_{44} \rangle, H_{37} = \langle \sigma_{45} \rangle,$ $H_{44} = \langle \sigma_{58} \rangle, H_{45} = \langle \sigma_{59} \rangle, H_{49} = \langle \sigma_{63} \rangle, H_{52} = \langle \sigma_{70} \rangle, H_{57} = \langle \sigma_{84} \rangle, H_{62} = \langle \sigma_{96} \rangle, H_{91} = \langle \sigma_{151} \rangle, H_{99} = \langle \sigma_{159} \rangle, H_{106} = \langle \sigma_{166} \rangle,$ $H_{109} = \langle \sigma_{169} \rangle, H_{117} = \langle \sigma_{177} \rangle, H_{120} = \langle \sigma_{180} \rangle, H_{135} = \langle \sigma_{195} \rangle, H_{139} = \langle \sigma_{199} \rangle, H_{142} = \langle \sigma_{202} \rangle, H_{160} = \langle \sigma_{220} \rangle, H_{164} = \langle \sigma_{224} \rangle,$ $H_{165} = \langle \sigma_{225} \rangle, H_{188} = \langle \sigma_{273} \rangle, H_{191} = \langle \sigma_{276} \rangle, H_{192} = \langle \sigma_{277} \rangle, H_{195} = \langle \sigma_{280} \rangle, H_{199} = \langle \sigma_{284} \rangle, H_{200} = \langle \sigma_{285} \rangle, H_{210} = \langle \sigma_{295} \rangle,$ $H_{229} = \langle \sigma_{321} \rangle, H_{245} = \langle \sigma_{346} \rangle, H_{261} = \langle \sigma_{394} \rangle, H_{262} = \langle \sigma_{395} \rangle, H_{266} = \langle \sigma_{399} \rangle, H_{269} = \langle \sigma_{406} \rangle, H_{292} = \langle \sigma_{447} \rangle, H_{304} = \langle \sigma_{472} \rangle,$ $H_{314} = \langle \sigma_{516} \rangle, H_{319} = \langle \sigma_{528} \rangle, H_{342} = \langle \sigma_{594} \rangle$ $H_{76} = \langle \sigma_{130} \rangle, H_{77} = \langle \sigma_{131} \rangle, H_{82} = \langle \sigma_{138} \rangle, H_{92} = \langle \sigma_{152} \rangle, H_{101} = \langle \sigma_{161} \rangle, H_{108} = \langle \sigma_{168} \rangle, H_{110} = \langle \sigma_{170} \rangle, H_{126} = \langle \sigma_{186} \rangle,$ $H_{131} = \langle \sigma_{191} \rangle, H_{137} = \langle \sigma_{197} \rangle, H_{148} = \langle \sigma_{208} \rangle, H_{152} = \langle \sigma_{212} \rangle, H_{162} = \langle \sigma_{222} \rangle, H_{171} = \langle \sigma_{231} \rangle, H_{175} = \langle \sigma_{235} \rangle, H_{207} = \langle \sigma_{292} \rangle,$ $H_{208} = \langle \sigma_{293} \rangle, H_{211} = \langle \sigma_{296} \rangle, H_{216} = \langle \sigma_{304} \rangle, H_{220} = \langle \sigma_{309} \rangle, H_{227} = \langle \sigma_{318} \rangle, H_{230} = \langle \sigma_{323} \rangle, H_{236} = \langle \sigma_{330} \rangle, H_{237} = \langle \sigma_{331} \rangle,$ $H_{247} = \langle \sigma_{348} \rangle, H_{251} = \langle \sigma_{353} \rangle, H_{254} = \langle \sigma_{356} \rangle, H_{274} = \langle \sigma_{418} \rangle, H_{275} = \langle \sigma_{419} \rangle, H_{278} = \langle \sigma_{422} \rangle, H_{282} = \langle \sigma_{427} \rangle, H_{295} = \langle \sigma_{452} \rangle,$ $H_{296} = \langle \sigma_{453} \rangle, H_{299} = \langle \sigma_{456} \rangle, H_{308} = \langle \sigma_{478} \rangle, H_{309} = \langle \sigma_{479} \rangle, H_{323} = \langle \sigma_{540} \rangle, H_{326} = \langle \sigma_{545} \rangle, H_{328} = \langle \sigma_{549} \rangle, H_{337} = \langle \sigma_{574} \rangle,$ $H_{338} = \langle \sigma_{575} \rangle, H_{345} = \langle \sigma_{600} \rangle, H_{354} = \langle \sigma_{666} \rangle, H_{355} = \langle \sigma_{670} \rangle, H_{360} = \langle \sigma_{696} \rangle$ $H_{364} = \langle \sigma_2, \sigma_7 \rangle, H_{368} = \langle \sigma_2, \sigma_{23} \rangle, H_{372} = \langle \sigma_2, \sigma_{55} \rangle, H_{379} = \langle \sigma_2, \sigma_{121} \rangle, H_{398} = \langle \sigma_2, \sigma_{265} \rangle, H_{411} = \langle \sigma_2, \sigma_{391} \rangle,$ $H_{433} = \langle \sigma_3, \sigma_{22} \rangle, H_{434} = \langle \sigma_3, \sigma_{25} \rangle, H_{440} = \langle \sigma_3, \sigma_{106} \rangle, H_{442} = \langle \sigma_3, \sigma_{121} \rangle, H_{456} = \langle \sigma_3, \sigma_{265} \rangle, H_{477} = \langle \sigma_3, \sigma_{634} \rangle,$ $H_{505} = \langle \sigma_6, \sigma_{15} \rangle, H_{506} = \langle \sigma_6, \sigma_{25} \rangle, H_{512} = \langle \sigma_6, \sigma_{81} \rangle, H_{514} = \langle \sigma_6, \sigma_{121} \rangle, H_{528} = \langle \sigma_6, \sigma_{265} \rangle, H_{549} = \langle \sigma_6, \sigma_{513} \rangle,$ $H_{559} = \langle \sigma_7, \sigma_{81} \rangle, H_{560} = \langle \sigma_7, \sigma_{106} \rangle, H_{561} = \langle \sigma_7, \sigma_{121} \rangle, H_{580} = \langle \sigma_7, \sigma_{513} \rangle, H_{586} = \langle \sigma_7, \sigma_{634} \rangle, H_{687} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{55} \rangle,$ $H_{688} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{106} \rangle, H_{689} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{121} \rangle, H_{708} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{391} \rangle, H_{714} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{634} \rangle, H_{776} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{55} \rangle, H_{777} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{81} \rangle,$ $H_{778} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{121} \rangle, H_{797} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{391} \rangle, H_{803} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{513} \rangle, H_{852} = \langle \sigma_{25}, \sigma_{391} \rangle, H_{856} = \langle \sigma_{25}, \sigma_{513} \rangle, H_{859} = \langle \sigma_{25}, \sigma_{634} \rangle,$ $H_{1012} = \langle \sigma_{55}, \sigma_{265} \rangle, H_{1016} = \langle \sigma_{55}, \sigma_{513} \rangle, H_{1019} = \langle \sigma_{55}, \sigma_{634} \rangle, H_{1139} = \langle \sigma_{81}, \sigma_{265} \rangle, H_{1143} = \langle \sigma_{81}, \sigma_{391} \rangle, H_{1146} = \langle \sigma_{81}, \sigma_{634} \rangle,$ $H_{1240} = \langle \sigma_{106}, \sigma_{265} \rangle, H_{1244} = \langle \sigma_{106}, \sigma_{391} \rangle, H_{1247} = \langle \sigma_{106}, \sigma_{513} \rangle$ $H_{381} = \langle \sigma_2, \sigma_{127} \rangle, H_{402} = \langle \sigma_2, \sigma_{289} \rangle, H_{414} = \langle \sigma_2, \sigma_{415} \rangle, H_{445} = \langle \sigma_3, \sigma_{142} \rangle, H_{462} = \langle \sigma_3, \sigma_{340} \rangle, H_{479} = \langle \sigma_3, \sigma_{658} \rangle,$ $H_{517} = \langle \sigma_6, \sigma_{135} \rangle, H_{534} = \langle \sigma_6, \sigma_{315} \rangle, H_{551} = \langle \sigma_6, \sigma_{537} \rangle, H_{562} = \langle \sigma_7, \sigma_{122} \rangle, H_{584} = \langle \sigma_7, \sigma_{593} \rangle, H_{589} = \langle \sigma_7, \sigma_{714} \rangle,$ $H_{597} = \langle \sigma_8, \sigma_{121} \rangle, H_{690} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{126} \rangle, H_{712} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{470} \rangle, H_{717} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{688} \rangle, H_{736} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{121} \rangle, H_{779} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{123} \rangle,$ $H_{801} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{445} \rangle, H_{806} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{567} \rangle, H_{811} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{121} \rangle, H_{853} = \langle \sigma_{25}, \sigma_{392} \rangle, H_{857} = \langle \sigma_{25}, \sigma_{515} \rangle, H_{860} = \langle \sigma_{25}, \sigma_{636} \rangle,$ $H_{879} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{391} \rangle, H_{916} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{634} \rangle, H_{945} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{513} \rangle, H_{1013} = \langle \sigma_{55}, \sigma_{266} \rangle, H_{1017} = \langle \sigma_{55}, \sigma_{527} \rangle, H_{1020} = \langle \sigma_{55}, \sigma_{648} \rangle,$ $H_{1039} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{265} \rangle, H_{1095} = \langle \sigma_{61}, \sigma_{634} \rangle, H_{1121} = \langle \sigma_{68}, \sigma_{513} \rangle, H_{1140} = \langle \sigma_{81}, \sigma_{270} \rangle, H_{1144} = \langle \sigma_{81}, \sigma_{404} \rangle, H_{1147} = \langle \sigma_{81}, \sigma_{640} \rangle,$ $H_{1168} = \langle \sigma_{83}, \sigma_{265} \rangle, H_{1200} = \langle \sigma_{87}, \sigma_{634} \rangle, H_{1222} = \langle \sigma_{95}, \sigma_{391} \rangle, H_{1241} = \langle \sigma_{106}, \sigma_{267} \rangle, H_{1245} = \langle \sigma_{106}, \sigma_{397} \rangle,$ $H_{1248} = \langle \sigma_{106}, \sigma_{519} \rangle, H_{1260} = \langle \sigma_{108}, \sigma_{265} \rangle, H_{1288} = \langle \sigma_{112}, \sigma_{513} \rangle, H_{1308} = \langle \sigma_{120}, \sigma_{391} \rangle$ |

| 位数 | 部分群 |
|----|--|
| 6 | $H_{484} = \langle \sigma_4, \sigma_{26} \rangle, H_{487} = \langle \sigma_4, \sigma_{122} \rangle, H_{493} = \langle \sigma_4, \sigma_{266} \rangle, H_{591} = \langle \sigma_8, \sigma_{26} \rangle, H_{596} = \langle \sigma_8, \sigma_{82} \rangle, H_{612} = \langle \sigma_8, \sigma_{266} \rangle,$ $H_{629} = \langle \sigma_8, \sigma_{514} \rangle, H_{638} = \langle \sigma_9, \sigma_{108} \rangle, H_{639} = \langle \sigma_9, \sigma_{123} \rangle, H_{648} = \langle \sigma_9, \sigma_{636} \rangle, H_{670} = \langle \sigma_{12}, \sigma_{83} \rangle, H_{671} = \langle \sigma_{12}, \sigma_{126} \rangle,$ $H_{680} = \langle \sigma_{12}, \sigma_{515} \rangle, H_{719} = \langle \sigma_{16}, \sigma_{56} \rangle, H_{720} = \langle \sigma_{16}, \sigma_{122} \rangle, H_{729} = \langle \sigma_{16}, \sigma_{392} \rangle, H_{734} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{30} \rangle, H_{735} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{60} \rangle,$ $H_{750} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{270} \rangle, H_{761} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{396} \rangle, H_{808} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{27} \rangle, H_{810} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{57} \rangle, H_{823} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{267} \rangle, H_{833} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{393} \rangle,$ $H_{862} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{122} \rangle, H_{888} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{514} \rangle, H_{894} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{123} \rangle, H_{910} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{393} \rangle, H_{924} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{126} \rangle, H_{940} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{396} \rangle,$ $H_{955} = \langle \sigma_{31}, \sigma_{519} \rangle, H_{956} = \langle \sigma_{31}, \sigma_{640} \rangle, H_{977} = \langle \sigma_{39}, \sigma_{397} \rangle, H_{978} = \langle \sigma_{39}, \sigma_{648} \rangle, H_{999} = \langle \sigma_{46}, \sigma_{404} \rangle, H_{1000} = \langle \sigma_{46}, \sigma_{527} \rangle,$ $H_{1022} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{122} \rangle, H_{1045} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{514} \rangle, H_{1056} = \langle \sigma_{57}, \sigma_{267} \rangle, H_{1058} = \langle \sigma_{57}, \sigma_{636} \rangle, H_{1073} = \langle \sigma_{60}, \sigma_{270} \rangle, H_{1075} = \langle \sigma_{60}, \sigma_{515} \rangle,$ $H_{1081} = \langle \sigma_{61}, \sigma_{135} \rangle, H_{1090} = \langle \sigma_{61}, \sigma_{279} \rangle, H_{1109} = \langle \sigma_{68}, \sigma_{142} \rangle, H_{1117} = \langle \sigma_{68}, \sigma_{286} \rangle, H_{1152} = \langle \sigma_{82}, \sigma_{266} \rangle, H_{1154} = \langle \sigma_{82}, \sigma_{392} \rangle,$ $H_{1157} = \langle \sigma_{83}, \sigma_{126} \rangle, H_{1173} = \langle \sigma_{83}, \sigma_{396} \rangle, H_{1186} = \langle \sigma_{87}, \sigma_{127} \rangle, H_{1195} = \langle \sigma_{87}, \sigma_{271} \rangle, H_{1210} = \langle \sigma_{95}, \sigma_{142} \rangle, H_{1218} = \langle \sigma_{95}, \sigma_{286} \rangle,$ $H_{1250} = \langle \sigma_{108}, \sigma_{123} \rangle, H_{1264} = \langle \sigma_{108}, \sigma_{393} \rangle, H_{1274} = \langle \sigma_{112}, \sigma_{127} \rangle, H_{1283} = \langle \sigma_{112}, \sigma_{271} \rangle, H_{1296} = \langle \sigma_{120}, \sigma_{135} \rangle,$ $H_{1304} = \langle \sigma_{120}, \sigma_{279} \rangle$ $H_{620} = \langle \sigma_8, \sigma_{315} \rangle, H_{625} = \langle \sigma_8, \sigma_{340} \rangle, H_{630} = \langle \sigma_8, \sigma_{537} \rangle, H_{633} = \langle \sigma_8, \sigma_{562} \rangle, H_{751} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{289} \rangle, H_{759} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{340} \rangle,$ $H_{762} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{415} \rangle, H_{766} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{444} \rangle, H_{825} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{289} \rangle, H_{828} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{315} \rangle, H_{834} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{415} \rangle, H_{840} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{467} \rangle,$ $H_{863} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{123} \rangle, H_{865} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{126} \rangle, H_{888} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{519} \rangle, H_{889} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{544} \rangle, H_{893} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{122} \rangle, H_{895} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{126} \rangle,$ $H_{912} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{404} \rangle, H_{913} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{431} \rangle, H_{922} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{122} \rangle, H_{923} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{123} \rangle, H_{941} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{397} \rangle, H_{942} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{426} \rangle,$ $H_{1027} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{135} \rangle, H_{1030} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{142} \rangle, H_{1046} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{519} \rangle, H_{1049} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{537} \rangle, H_{1076} = \langle \sigma_{61}, \sigma_{122} \rangle, H_{1083} = \langle \sigma_{61}, \sigma_{142} \rangle,$ $H_{1089} = \langle \sigma_{61}, \sigma_{270} \rangle, H_{1092} = \langle \sigma_{61}, \sigma_{305} \rangle, H_{1102} = \langle \sigma_{68}, \sigma_{122} \rangle, H_{1107} = \langle \sigma_{68}, \sigma_{135} \rangle, H_{1115} = \langle \sigma_{68}, \sigma_{267} \rangle, H_{1118} = \langle \sigma_{68}, \sigma_{312} \rangle,$ $H_{1158} = \langle \sigma_{83}, \sigma_{127} \rangle, H_{1163} = \langle \sigma_{83}, \sigma_{142} \rangle, H_{1174} = \langle \sigma_{83}, \sigma_{397} \rangle, H_{1177} = \langle \sigma_{83}, \sigma_{415} \rangle, H_{1185} = \langle \sigma_{87}, \sigma_{126} \rangle, H_{1190} = \langle \sigma_{87}, \sigma_{142} \rangle,$ $H_{1193} = \langle \sigma_{87}, \sigma_{266} \rangle, H_{1199} = \langle \sigma_{87}, \sigma_{326} \rangle, H_{1205} = \langle \sigma_{95}, \sigma_{126} \rangle, H_{1206} = \langle \sigma_{95}, \sigma_{127} \rangle, H_{1215} = \langle \sigma_{95}, \sigma_{267} \rangle, H_{1219} = \langle \sigma_{95}, \sigma_{289} \rangle,$ $H_{1252} = \langle \sigma_{108}, \sigma_{127} \rangle, H_{1255} = \langle \sigma_{108}, \sigma_{135} \rangle, H_{1267} = \langle \sigma_{108}, \sigma_{404} \rangle, H_{1268} = \langle \sigma_{108}, \sigma_{415} \rangle, H_{1272} = \langle \sigma_{112}, \sigma_{123} \rangle,$ $H_{1276} = \langle \sigma_{112}, \sigma_{135} \rangle, H_{1281} = \langle \sigma_{112}, \sigma_{266} \rangle, H_{1287} = \langle \sigma_{112}, \sigma_{315} \rangle, H_{1292} = \langle \sigma_{120}, \sigma_{123} \rangle, H_{1294} = \langle \sigma_{120}, \sigma_{127} \rangle,$ $H_{1302} = \langle \sigma_{120}, \sigma_{270} \rangle, H_{1305} = \langle \sigma_{120}, \sigma_{289} \rangle$ $H_{1321} = \langle \sigma_{128}, \sigma_{317} \rangle, H_{1322} = \langle \sigma_{128}, \sigma_{334} \rangle, H_{1323} = \langle \sigma_{128}, \sigma_{342} \rangle, H_{1324} = \langle \sigma_{128}, \sigma_{357} \rangle, H_{1329} = \langle \sigma_{137}, \sigma_{290} \rangle,$ $H_{1330} = \langle \sigma_{137}, \sigma_{312} \rangle, H_{1333} = \langle \sigma_{137}, \sigma_{342} \rangle, H_{1334} = \langle \sigma_{137}, \sigma_{349} \rangle, H_{1339} = \langle \sigma_{144}, \sigma_{290} \rangle, H_{1340} = \langle \sigma_{144}, \sigma_{305} \rangle,$ $H_{1341} = \langle \sigma_{144}, \sigma_{317} \rangle, H_{1342} = \langle \sigma_{144}, \sigma_{326} \rangle, H_{1347} = \langle \sigma_{148}, \sigma_{476} \rangle, H_{1348} = \langle \sigma_{149}, \sigma_{451} \rangle, H_{1349} = \langle \sigma_{182}, \sigma_{342} \rangle,$ $H_{1350} = \langle \sigma_{187}, \sigma_{317} \rangle, H_{1351} = \langle \sigma_{209}, \sigma_{342} \rangle, H_{1352} = \langle \sigma_{213}, \sigma_{290} \rangle, H_{1353} = \langle \sigma_{234}, \sigma_{317} \rangle, H_{1354} = \langle \sigma_{238}, \sigma_{290} \rangle$ |
| 8 | $H_{367} = \langle \sigma_2, \sigma_{17} \rangle, H_{376} = \langle \sigma_2, \sigma_{83} \rangle, H_{378} = \langle \sigma_2, \sigma_{95} \rangle, H_{421} = \langle \sigma_2, \sigma_{515} \rangle, H_{423} = \langle \sigma_2, \sigma_{527} \rangle, H_{429} = \langle \sigma_2, \sigma_{593} \rangle,$ $H_{432} = \langle \sigma_3, \sigma_8 \rangle, H_{437} = \langle \sigma_3, \sigma_{56} \rangle, H_{438} = \langle \sigma_3, \sigma_{61} \rangle, H_{467} = \langle \sigma_3, \sigma_{392} \rangle, H_{468} = \langle \sigma_3, \sigma_{397} \rangle, H_{473} = \langle \sigma_3, \sigma_{445} \rangle,$ $H_{504} = \langle \sigma_6, \sigma_8 \rangle, H_{509} = \langle \sigma_6, \sigma_{56} \rangle, H_{511} = \langle \sigma_6, \sigma_{68} \rangle, H_{539} = \langle \sigma_6, \sigma_{392} \rangle, H_{541} = \langle \sigma_6, \sigma_{404} \rangle, H_{547} = \langle \sigma_6, \sigma_{470} \rangle,$ $H_{557} = \langle \sigma_7, \sigma_{27} \rangle, H_{558} = \langle \sigma_7, \sigma_{30} \rangle, H_{571} = \langle \sigma_7, \sigma_{267} \rangle, H_{572} = \langle \sigma_7, \sigma_{270} \rangle, H_{573} = \langle \sigma_7, \sigma_{289} \rangle, H_{684} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{26} \rangle,$ $H_{685} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{27} \rangle, H_{698} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{266} \rangle, H_{699} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{267} \rangle, H_{704} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{315} \rangle, H_{773} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{26} \rangle, H_{775} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{30} \rangle,$ $H_{787} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{266} \rangle, H_{789} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{270} \rangle, H_{795} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{340} \rangle, H_{846} = \langle \sigma_{25}, \sigma_{127} \rangle, H_{848} = \langle \sigma_{25}, \sigma_{135} \rangle, H_{850} = \langle \sigma_{25}, \sigma_{142} \rangle,$ $H_{1003} = \langle \sigma_{55}, \sigma_{123} \rangle, H_{1004} = \langle \sigma_{55}, \sigma_{126} \rangle, H_{1005} = \langle \sigma_{55}, \sigma_{127} \rangle, H_{1129} = \langle \sigma_{81}, \sigma_{122} \rangle, H_{1130} = \langle \sigma_{81}, \sigma_{123} \rangle, H_{1135} = \langle \sigma_{81}, \sigma_{135} \rangle$ $H_{1230} = \langle \sigma_{106}, \sigma_{122} \rangle, H_{1232} = \langle \sigma_{106}, \sigma_{126} \rangle, H_{1238} = \langle \sigma_{106}, \sigma_{142} \rangle$ $H_{384} = \langle \sigma_2, \sigma_{137} \rangle, H_{408} = \langle \sigma_2, \sigma_{317} \rangle, H_{418} = \langle \sigma_2, \sigma_{451} \rangle, H_{425} = \langle \sigma_2, \sigma_{539} \rangle, H_{428} = \langle \sigma_2, \sigma_{573} \rangle, H_{430} = \langle \sigma_2, \sigma_{599} \rangle,$ $H_{444} = \langle \sigma_3, \sigma_{128} \rangle, H_{459} = \langle \sigma_3, \sigma_{290} \rangle, H_{471} = \langle \sigma_3, \sigma_{416} \rangle, H_{474} = \langle \sigma_3, \sigma_{451} \rangle, H_{476} = \langle \sigma_3, \sigma_{476} \rangle, H_{482} = \langle \sigma_3, \sigma_{694} \rangle,$ $H_{516} = \langle \sigma_6, \sigma_{128} \rangle, H_{531} = \langle \sigma_6, \sigma_{290} \rangle, H_{543} = \langle \sigma_6, \sigma_{416} \rangle, H_{546} = \langle \sigma_6, \sigma_{451} \rangle, H_{548} = \langle \sigma_6, \sigma_{476} \rangle, H_{554} = \langle \sigma_6, \sigma_{573} \rangle,$ $H_{574} = \langle \sigma_7, \sigma_{290} \rangle, H_{577} = \langle \sigma_7, \sigma_{317} \rangle, H_{579} = \langle \sigma_7, \sigma_{342} \rangle, H_{583} = \langle \sigma_7, \sigma_{539} \rangle, H_{588} = \langle \sigma_7, \sigma_{660} \rangle, H_{702} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{290} \rangle,$ $H_{705} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{317} \rangle, H_{707} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{342} \rangle, H_{710} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{416} \rangle, H_{716} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{660} \rangle, H_{791} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{290} \rangle, H_{794} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{317} \rangle,$ $H_{796} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{342} \rangle, H_{799} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{416} \rangle, H_{805} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{539} \rangle, H_{847} = \langle \sigma_{25}, \sigma_{128} \rangle, H_{849} = \langle \sigma_{25}, \sigma_{137} \rangle, H_{851} = \langle \sigma_{25}, \sigma_{144} \rangle,$ $H_{1006} = \langle \sigma_{55}, \sigma_{128} \rangle, H_{1009} = \langle \sigma_{55}, \sigma_{137} \rangle, H_{1011} = \langle \sigma_{55}, \sigma_{144} \rangle, H_{1133} = \langle \sigma_{81}, \sigma_{128} \rangle, H_{1136} = \langle \sigma_{81}, \sigma_{137} \rangle, H_{1138} = \langle \sigma_{81}, \sigma_{144} \rangle,$ $H_{1234} = \langle \sigma_{106}, \sigma_{128} \rangle, H_{1237} = \langle \sigma_{106}, \sigma_{137} \rangle, H_{1239} = \langle \sigma_{106}, \sigma_{144} \rangle$ |

| 位数 | 部分群 |
|----|--|
| 8 | $H_{386} = \langle \sigma_2, \sigma_{151} \rangle, H_{390} = \langle \sigma_2, \sigma_{169} \rangle, H_{404} = \langle \sigma_2, \sigma_{295} \rangle, H_{448} = \langle \sigma_3, \sigma_{166} \rangle, H_{454} = \langle \sigma_3, \sigma_{220} \rangle, H_{463} = \langle \sigma_3, \sigma_{346} \rangle,$ $H_{520} = \langle \sigma_6, \sigma_{159} \rangle, H_{526} = \langle \sigma_6, \sigma_{195} \rangle, H_{535} = \langle \sigma_6, \sigma_{321} \rangle, H_{567} = \langle \sigma_7, \sigma_{202} \rangle, H_{568} = \langle \sigma_7, \sigma_{225} \rangle, H_{588} = \langle \sigma_7, \sigma_{594} \rangle,$ $H_{653} = \langle \sigma_{10}, \sigma_{121} \rangle, H_{662} = \langle \sigma_{11}, \sigma_{121} \rangle, H_{695} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{180} \rangle, H_{696} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{224} \rangle, H_{713} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{472} \rangle, H_{769} = \langle \sigma_{18}, \sigma_{121} \rangle,$ $H_{784} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{177} \rangle, H_{785} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{199} \rangle, H_{802} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{447} \rangle, H_{854} = \langle \sigma_{25}, \sigma_{394} \rangle, H_{855} = \langle \sigma_{25}, \sigma_{395} \rangle, H_{858} = \langle \sigma_{25}, \sigma_{516} \rangle,$ $H_{900} = \langle \sigma_{33}, \sigma_{634} \rangle, H_{905} = \langle \sigma_{36}, \sigma_{513} \rangle, H_{970} = \langle \sigma_{37}, \sigma_{634} \rangle, H_{982} = \langle \sigma_{40}, \sigma_{391} \rangle, H_{987} = \langle \sigma_{44}, \sigma_{513} \rangle, H_{992} = \langle \sigma_{45}, \sigma_{391} \rangle,$ $H_{1014} = \langle \sigma_{55}, \sigma_{280} \rangle, H_{1015} = \langle \sigma_{55}, \sigma_{285} \rangle, H_{1018} = \langle \sigma_{55}, \sigma_{528} \rangle, H_{1062} = \langle \sigma_{58}, \sigma_{265} \rangle, H_{1067} = \langle \sigma_{59}, \sigma_{265} \rangle, H_{1100} = \langle \sigma_{63}, \sigma_{634} \rangle,$ $H_{1126} = \langle \sigma_{70}, \sigma_{513} \rangle, H_{1141} = \langle \sigma_{81}, \sigma_{276} \rangle, H_{1142} = \langle \sigma_{81}, \sigma_{284} \rangle, H_{1145} = \langle \sigma_{81}, \sigma_{406} \rangle, H_{1181} = \langle \sigma_{84}, \sigma_{265} \rangle, H_{1227} = \langle \sigma_{96}, \sigma_{391} \rangle,$ $H_{1242} = \langle \sigma_{106}, \sigma_{273} \rangle, H_{1243} = \langle \sigma_{106}, \sigma_{277} \rangle, H_{1246} = \langle \sigma_{106}, \sigma_{399} \rangle$ $H_{599} = \langle \sigma_8, \sigma_{123} \rangle, H_{600} = \langle \sigma_8, \sigma_{126} \rangle, H_{617} = \langle \sigma_8, \sigma_{289} \rangle, H_{635} = \langle \sigma_8, \sigma_{593} \rangle, H_{737} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{122} \rangle, H_{756} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{315} \rangle,$ $H_{767} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{470} \rangle, H_{830} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{340} \rangle, H_{837} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{445} \rangle, H_{866} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{127} \rangle, H_{881} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{397} \rangle, H_{882} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{404} \rangle,$ $H_{886} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{515} \rangle, H_{900} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{142} \rangle, H_{909} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{392} \rangle, H_{918} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{640} \rangle, H_{919} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{648} \rangle, H_{927} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{135} \rangle,$ $H_{938} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{392} \rangle, H_{947} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{519} \rangle, H_{948} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{527} \rangle, H_{1025} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{127} \rangle, H_{1041} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{267} \rangle, H_{1042} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{270} \rangle,$ $H_{1047} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{527} \rangle, H_{1078} = \langle \sigma_{61}, \sigma_{126} \rangle, H_{1088} = \langle \sigma_{61}, \sigma_{266} \rangle, H_{1096} = \langle \sigma_{61}, \sigma_{636} \rangle, H_{1103} = \langle \sigma_{68}, \sigma_{123} \rangle, H_{1114} = \langle \sigma_{68}, \sigma_{266} \rangle,$ $H_{1122} = \langle \sigma_{68}, \sigma_{515} \rangle, H_{1161} = \langle \sigma_{83}, \sigma_{135} \rangle, H_{1169} = \langle \sigma_{83}, \sigma_{266} \rangle, H_{1175} = \langle \sigma_{83}, \sigma_{404} \rangle, H_{1183} = \langle \sigma_{87}, \sigma_{122} \rangle, H_{1194} = \langle \sigma_{87}, \sigma_{270} \rangle,$ $H_{1204} = \langle \sigma_{95}, \sigma_{123} \rangle, H_{1216} = \langle \sigma_{95}, \sigma_{270} \rangle, H_{1223} = \langle \sigma_{95}, \sigma_{392} \rangle, H_{1257} = \langle \sigma_{108}, \sigma_{142} \rangle, H_{1265} = \langle \sigma_{108}, \sigma_{397} \rangle,$ $H_{1271} = \langle \sigma_{112}, \sigma_{122} \rangle, H_{1282} = \langle \sigma_{112}, \sigma_{267} \rangle, H_{1293} = \langle \sigma_{120}, \sigma_{126} \rangle, H_{1301} = \langle \sigma_{120}, \sigma_{267} \rangle$ $H_{618} = \langle \sigma_8, \sigma_{290} \rangle, H_{636} = \langle \sigma_8, \sigma_{594} \rangle, H_{654} = \langle \sigma_{10}, \sigma_{126} \rangle, H_{663} = \langle \sigma_{11}, \sigma_{123} \rangle, H_{757} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{317} \rangle, H_{768} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{472} \rangle,$ $H_{770} = \langle \sigma_{18}, \sigma_{122} \rangle, H_{831} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{342} \rangle, H_{838} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{447} \rangle, H_{867} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{128} \rangle, H_{887} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{516} \rangle, H_{901} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{144} \rangle,$ $H_{911} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{395} \rangle, H_{928} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{137} \rangle, H_{939} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{394} \rangle, H_{961} = \langle \sigma_{33}, \sigma_{648} \rangle, H_{966} = \langle \sigma_{36}, \sigma_{527} \rangle, H_{971} = \langle \sigma_{37}, \sigma_{640} \rangle,$ $H_{983} = \langle \sigma_{40}, \sigma_{404} \rangle, H_{988} = \langle \sigma_{44}, \sigma_{519} \rangle, H_{993} = \langle \sigma_{45}, \sigma_{397} \rangle, H_{1026} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{128} \rangle, H_{1048} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{528} \rangle, H_{1063} = \langle \sigma_{58}, \sigma_{270} \rangle,$ $H_{1068} = \langle \sigma_{59}, \sigma_{267} \rangle, H_{1082} = \langle \sigma_{61}, \sigma_{137} \rangle, H_{1091} = \langle \sigma_{61}, \sigma_{285} \rangle, H_{1101} = \langle \sigma_{63}, \sigma_{636} \rangle, H_{1110} = \langle \sigma_{68}, \sigma_{144} \rangle, H_{1116} = \langle \sigma_{68}, \sigma_{280} \rangle,$ $H_{1127} = \langle \sigma_{70}, \sigma_{515} \rangle, H_{1162} = \langle \sigma_{83}, \sigma_{137} \rangle, H_{1176} = \langle \sigma_{83}, \sigma_{406} \rangle, H_{1182} = \langle \sigma_{84}, \sigma_{266} \rangle, H_{1187} = \langle \sigma_{87}, \sigma_{128} \rangle, H_{1196} = \langle \sigma_{87}, \sigma_{284} \rangle,$ $H_{1211} = \langle \sigma_{95}, \sigma_{144} \rangle, H_{1217} = \langle \sigma_{95}, \sigma_{276} \rangle, H_{1228} = \langle \sigma_{96}, \sigma_{392} \rangle, H_{1258} = \langle \sigma_{108}, \sigma_{144} \rangle, H_{1266} = \langle \sigma_{108}, \sigma_{399} \rangle,$ $H_{1275} = \langle \sigma_{112}, \sigma_{128} \rangle, H_{1284} = \langle \sigma_{112}, \sigma_{277} \rangle, H_{1297} = \langle \sigma_{120}, \sigma_{137} \rangle, H_{1303} = \langle \sigma_{120}, \sigma_{273} \rangle$ $H_{1371} = \langle \sigma_2, \sigma_7, \sigma_{121} \rangle, H_{1376} = \langle \sigma_2, \sigma_{25}, \sigma_{391} \rangle, H_{1379} = \langle \sigma_2, \sigma_{55}, \sigma_{265} \rangle, H_{1385} = \langle \sigma_3, \sigma_{22}, \sigma_{121} \rangle, H_{1390} = \langle \sigma_3, \sigma_{25}, \sigma_{634} \rangle,$ $H_{1394} = \langle \sigma_3, \sigma_{106}, \sigma_{265} \rangle, H_{1399} = \langle \sigma_6, \sigma_{15}, \sigma_{121} \rangle, H_{1404} = \langle \sigma_6, \sigma_{25}, \sigma_{513} \rangle, H_{1408} = \langle \sigma_6, \sigma_{81}, \sigma_{265} \rangle, H_{1415} = \langle \sigma_7, \sigma_{81}, \sigma_{634} \rangle,$ $H_{1418} = \langle \sigma_7, \sigma_{106}, \sigma_{513} \rangle, H_{1429} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{55}, \sigma_{634} \rangle, H_{1432} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{106}, \sigma_{391} \rangle, H_{1441} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{55}, \sigma_{513} \rangle,$ $H_{1444} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{81}, \sigma_{391} \rangle$ $H_{1383} = \langle \sigma_2, \sigma_{127}, \sigma_{289} \rangle, H_{1396} = \langle \sigma_3, \sigma_{142}, \sigma_{340} \rangle, H_{1410} = \langle \sigma_6, \sigma_{135}, \sigma_{315} \rangle, H_{1419} = \langle \sigma_7, \sigma_{122}, \sigma_{593} \rangle,$ $H_{1420} = \langle \sigma_8, \sigma_{17}, \sigma_{121} \rangle, H_{1433} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{126}, \sigma_{470} \rangle, H_{1445} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{123}, \sigma_{445} \rangle, H_{1448} = \langle \sigma_{25}, \sigma_{392}, \sigma_{515} \rangle,$ $H_{1449} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{95}, \sigma_{391} \rangle, H_{1450} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{61}, \sigma_{634} \rangle, H_{1451} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{68}, \sigma_{513} \rangle, H_{1452} = \langle \sigma_{55}, \sigma_{266}, \sigma_{527} \rangle,$ $H_{1453} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{83}, \sigma_{265} \rangle, H_{1454} = \langle \sigma_{81}, \sigma_{270}, \sigma_{404} \rangle, H_{1455} = \langle \sigma_{106}, \sigma_{267}, \sigma_{397} \rangle$ |
| 9 | $H_{490} = \langle \sigma_4, \sigma_{145} \rangle, H_{641} = \langle \sigma_9, \sigma_{226} \rangle, H_{673} = \langle \sigma_{12}, \sigma_{201} \rangle, H_{722} = \langle \sigma_{16}, \sigma_{175} \rangle, H_{954} = \langle \sigma_{31}, \sigma_{514} \rangle, H_{976} = \langle \sigma_{39}, \sigma_{396} \rangle,$ $H_{998} = \langle \sigma_{46}, \sigma_{393} \rangle, H_{1057} = \langle \sigma_{57}, \sigma_{286} \rangle, H_{1074} = \langle \sigma_{60}, \sigma_{279} \rangle, H_{1153} = \langle \sigma_{82}, \sigma_{271} \rangle$ |
| 10 | $H_{592} = \langle \sigma_8, \sigma_{27} \rangle, H_{593} = \langle \sigma_8, \sigma_{30} \rangle, H_{613} = \langle \sigma_8, \sigma_{267} \rangle, H_{614} = \langle \sigma_8, \sigma_{270} \rangle, H_{732} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{26} \rangle, H_{733} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{27} \rangle,$ $H_{748} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{266} \rangle, H_{749} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{267} \rangle, H_{807} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{26} \rangle, H_{809} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{30} \rangle, H_{822} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{266} \rangle, H_{824} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{270} \rangle,$ $H_{868} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{135} \rangle, H_{870} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{142} \rangle, H_{896} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{127} \rangle, H_{898} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{135} \rangle, H_{925} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{127} \rangle, H_{929} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{142} \rangle,$ $H_{1023} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{123} \rangle, H_{1024} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{126} \rangle, H_{1077} = \langle \sigma_{61}, \sigma_{123} \rangle, H_{1079} = \langle \sigma_{61}, \sigma_{127} \rangle, H_{1104} = \langle \sigma_{68}, \sigma_{126} \rangle, H_{1105} = \langle \sigma_{68}, \sigma_{127} \rangle,$ $H_{1155} = \langle \sigma_{83}, \sigma_{122} \rangle, H_{1156} = \langle \sigma_{83}, \sigma_{123} \rangle, H_{1184} = \langle \sigma_{87}, \sigma_{123} \rangle, H_{1188} = \langle \sigma_{87}, \sigma_{135} \rangle, H_{1203} = \langle \sigma_{95}, \sigma_{122} \rangle, H_{1208} = \langle \sigma_{95}, \sigma_{135} \rangle,$ $H_{1249} = \langle \sigma_{108}, \sigma_{122} \rangle, H_{1251} = \langle \sigma_{108}, \sigma_{126} \rangle, H_{1273} = \langle \sigma_{112}, \sigma_{126} \rangle, H_{1278} = \langle \sigma_{112}, \sigma_{142} \rangle, H_{1291} = \langle \sigma_{120}, \sigma_{122} \rangle,$ $H_{1298} = \langle \sigma_{120}, \sigma_{142} \rangle$ |

| 位数 | 部分群 |
|----|--|
| 12 | $H_{369} = \langle \sigma_2, \sigma_{27} \rangle, H_{374} = \langle \sigma_2, \sigma_{61} \rangle, H_{377} = \langle \sigma_2, \sigma_{87} \rangle, H_{380} = \langle \sigma_2, \sigma_{123} \rangle, H_{383} = \langle \sigma_2, \sigma_{135} \rangle, H_{399} = \langle \sigma_2, \sigma_{267} \rangle,$ $H_{407} = \langle \sigma_2, \sigma_{315} \rangle, H_{413} = \langle \sigma_2, \sigma_{397} \rangle, H_{417} = \langle \sigma_2, \sigma_{445} \rangle, H_{422} = \langle \sigma_2, \sigma_{519} \rangle, H_{424} = \langle \sigma_2, \sigma_{537} \rangle, H_{427} = \langle \sigma_2, \sigma_{567} \rangle,$ $H_{439} = \langle \sigma_3, \sigma_{68} \rangle, H_{441} = \langle \sigma_3, \sigma_{112} \rangle, H_{443} = \langle \sigma_3, \sigma_{127} \rangle, H_{458} = \langle \sigma_3, \sigma_{289} \rangle, H_{469} = \langle \sigma_3, \sigma_{404} \rangle, H_{470} = \langle \sigma_3, \sigma_{415} \rangle,$ $H_{475} = \langle \sigma_3, \sigma_{470} \rangle, H_{478} = \langle \sigma_3, \sigma_{640} \rangle, H_{481} = \langle \sigma_3, \sigma_{688} \rangle, H_{510} = \langle \sigma_6, \sigma_{61} \rangle, H_{513} = \langle \sigma_6, \sigma_{87} \rangle, H_{515} = \langle \sigma_6, \sigma_{127} \rangle,$ $H_{530} = \langle \sigma_6, \sigma_{289} \rangle, H_{540} = \langle \sigma_6, \sigma_{397} \rangle, H_{542} = \langle \sigma_6, \sigma_{415} \rangle, H_{545} = \langle \sigma_6, \sigma_{445} \rangle, H_{550} = \langle \sigma_6, \sigma_{519} \rangle, H_{553} = \langle \sigma_6, \sigma_{567} \rangle,$ $H_{556} = \langle \sigma_7, \sigma_{26} \rangle, H_{570} = \langle \sigma_7, \sigma_{266} \rangle, H_{575} = \langle \sigma_7, \sigma_{315} \rangle, H_{578} = \langle \sigma_7, \sigma_{340} \rangle, H_{581} = \langle \sigma_7, \sigma_{537} \rangle, H_{587} = \langle \sigma_7, \sigma_{658} \rangle,$ $H_{686} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{30} \rangle, H_{700} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{270} \rangle, H_{701} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{289} \rangle, H_{706} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{340} \rangle, H_{709} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{415} \rangle, H_{715} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{658} \rangle,$ $H_{774} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{27} \rangle, H_{788} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{267} \rangle, H_{790} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{289} \rangle, H_{793} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{315} \rangle, H_{798} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{415} \rangle, H_{804} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{537} \rangle,$ $H_{842} = \langle \sigma_{25}, \sigma_{122} \rangle, H_{843} = \langle \sigma_{25}, \sigma_{123} \rangle, H_{845} = \langle \sigma_{25}, \sigma_{126} \rangle, H_{1002} = \langle \sigma_{55}, \sigma_{122} \rangle, H_{1007} = \langle \sigma_{55}, \sigma_{135} \rangle, H_{1010} = \langle \sigma_{55}, \sigma_{142} \rangle,$ $H_{1131} = \langle \sigma_{81}, \sigma_{126} \rangle, H_{1132} = \langle \sigma_{81}, \sigma_{127} \rangle, H_{1137} = \langle \sigma_{81}, \sigma_{142} \rangle, H_{1231} = \langle \sigma_{106}, \sigma_{123} \rangle, H_{1233} = \langle \sigma_{106}, \sigma_{127} \rangle,$ $H_{1236} = \langle \sigma_{106}, \sigma_{135} \rangle$ $H_{483} = \langle \sigma_4, \sigma_8 \rangle, H_{486} = \langle \sigma_4, \sigma_{56} \rangle, H_{497} = \langle \sigma_4, \sigma_{392} \rangle, H_{637} = \langle \sigma_9, \sigma_{27} \rangle, H_{642} = \langle \sigma_9, \sigma_{267} \rangle, H_{669} = \langle \sigma_{12}, \sigma_{30} \rangle,$ $H_{674} = \langle \sigma_{12}, \sigma_{270} \rangle, H_{718} = \langle \sigma_{16}, \sigma_{26} \rangle, H_{723} = \langle \sigma_{16}, \sigma_{266} \rangle, H_{950} = \langle \sigma_{31}, \sigma_{127} \rangle, H_{973} = \langle \sigma_{39}, \sigma_{135} \rangle, H_{996} = \langle \sigma_{46}, \sigma_{142} \rangle,$ $H_{1052} = \langle \sigma_{57}, \sigma_{123} \rangle, H_{1069} = \langle \sigma_{60}, \sigma_{126} \rangle, H_{1148} = \langle \sigma_{82}, \sigma_{122} \rangle$ $H_{619} = \langle \sigma_8, \sigma_{305} \rangle, H_{758} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{326} \rangle, H_{832} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{349} \rangle, H_{878} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{213} \rangle, H_{906} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{182} \rangle, H_{936} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{187} \rangle,$ $H_{1038} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{209} \rangle, H_{1085} = \langle \sigma_{61}, \sigma_{148} \rangle, H_{1111} = \langle \sigma_{63}, \sigma_{149} \rangle, H_{1167} = \langle \sigma_{83}, \sigma_{182} \rangle, H_{1192} = \langle \sigma_{87}, \sigma_{149} \rangle, H_{1212} = \langle \sigma_{95}, \sigma_{148} \rangle,$ $H_{1259} = \langle \sigma_{108}, \sigma_{187} \rangle, H_{1280} = \langle \sigma_{112}, \sigma_{148} \rangle, H_{1300} = \langle \sigma_{120}, \sigma_{149} \rangle$ $H_{622} = \langle \sigma_8, \sigma_{317} \rangle, H_{626} = \langle \sigma_8, \sigma_{342} \rangle, H_{632} = \langle \sigma_8, \sigma_{539} \rangle, H_{634} = \langle \sigma_8, \sigma_{564} \rangle, H_{752} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{290} \rangle, H_{760} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{342} \rangle,$ $H_{763} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{416} \rangle, H_{765} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{442} \rangle, H_{826} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{290} \rangle, H_{829} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{317} \rangle, H_{835} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{416} \rangle, H_{839} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{465} \rangle,$ $H_{869} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{137} \rangle, H_{871} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{144} \rangle, H_{890} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{573} \rangle, H_{891} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{576} \rangle, H_{897} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{128} \rangle, H_{899} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{137} \rangle,$ $H_{914} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{451} \rangle, H_{915} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{455} \rangle, H_{926} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{128} \rangle, H_{930} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{144} \rangle, H_{943} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{451} \rangle, H_{944} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{454} \rangle,$ $H_{1029} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{137} \rangle, H_{1031} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{144} \rangle, H_{1050} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{539} \rangle, H_{1051} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{546} \rangle, H_{1080} = \langle \sigma_{61}, \sigma_{128} \rangle, H_{1084} = \langle \sigma_{61}, \sigma_{144} \rangle,$ $H_{1093} = \langle \sigma_{61}, \sigma_{317} \rangle, H_{1094} = \langle \sigma_{61}, \sigma_{329} \rangle, H_{1106} = \langle \sigma_{68}, \sigma_{128} \rangle, H_{1108} = \langle \sigma_{68}, \sigma_{137} \rangle, H_{1119} = \langle \sigma_{68}, \sigma_{317} \rangle, H_{1120} = \langle \sigma_{68}, \sigma_{324} \rangle,$ $H_{1159} = \langle \sigma_{83}, \sigma_{128} \rangle, H_{1164} = \langle \sigma_{83}, \sigma_{144} \rangle, H_{1178} = \langle \sigma_{83}, \sigma_{416} \rangle, H_{1179} = \langle \sigma_{83}, \sigma_{424} \rangle, H_{1189} = \langle \sigma_{87}, \sigma_{137} \rangle, H_{1191} = \langle \sigma_{87}, \sigma_{144} \rangle,$ $H_{1197} = \langle \sigma_{87}, \sigma_{290} \rangle, H_{1198} = \langle \sigma_{87}, \sigma_{302} \rangle, H_{1207} = \langle \sigma_{95}, \sigma_{128} \rangle, H_{1209} = \langle \sigma_{95}, \sigma_{137} \rangle, H_{1220} = \langle \sigma_{95}, \sigma_{290} \rangle, H_{1221} = \langle \sigma_{95}, \sigma_{298} \rangle,$ $H_{1253} = \langle \sigma_{108}, \sigma_{128} \rangle, H_{1256} = \langle \sigma_{108}, \sigma_{137} \rangle, H_{1269} = \langle \sigma_{108}, \sigma_{416} \rangle, H_{1270} = \langle \sigma_{108}, \sigma_{429} \rangle, H_{1277} = \langle \sigma_{112}, \sigma_{137} \rangle,$ $H_{1279} = \langle \sigma_{112}, \sigma_{144} \rangle, H_{1285} = \langle \sigma_{112}, \sigma_{290} \rangle, H_{1286} = \langle \sigma_{112}, \sigma_{307} \rangle, H_{1295} = \langle \sigma_{120}, \sigma_{128} \rangle, H_{1299} = \langle \sigma_{120}, \sigma_{144} \rangle,$ $H_{1306} = \langle \sigma_{120}, \sigma_{290} \rangle, H_{1307} = \langle \sigma_{120}, \sigma_{299} \rangle$ |
| 16 | $H_{1372} = \langle \sigma_2, \sigma_7, \sigma_{289} \rangle, H_{1373} = \langle \sigma_2, \sigma_7, \sigma_{593} \rangle, H_{1374} = \langle \sigma_2, \sigma_{17}, \sigma_{121} \rangle, H_{1375} = \langle \sigma_2, \sigma_{25}, \sigma_{127} \rangle, H_{1377} = \langle \sigma_2, \sigma_{25}, \sigma_{515} \rangle,$ $H_{1378} = \langle \sigma_2, \sigma_{55}, \sigma_{127} \rangle, H_{1380} = \langle \sigma_2, \sigma_{55}, \sigma_{527} \rangle, H_{1381} = \langle \sigma_2, \sigma_{83}, \sigma_{265} \rangle, H_{1382} = \langle \sigma_2, \sigma_{95}, \sigma_{391} \rangle, H_{1384} = \langle \sigma_3, \sigma_8, \sigma_{121} \rangle,$ $H_{1386} = \langle \sigma_3, \sigma_{22}, \sigma_{340} \rangle, H_{1387} = \langle \sigma_3, \sigma_{22}, \sigma_{445} \rangle, H_{1388} = \langle \sigma_3, \sigma_{25}, \sigma_{142} \rangle, H_{1389} = \langle \sigma_3, \sigma_{25}, \sigma_{392} \rangle, H_{1391} = \langle \sigma_3, \sigma_{56}, \sigma_{265} \rangle,$ $H_{1392} = \langle \sigma_3, \sigma_{61}, \sigma_{634} \rangle, H_{1393} = \langle \sigma_3, \sigma_{106}, \sigma_{142} \rangle, H_{1395} = \langle \sigma_3, \sigma_{106}, \sigma_{397} \rangle, H_{1398} = \langle \sigma_6, \sigma_8, \sigma_{121} \rangle, H_{1400} = \langle \sigma_6, \sigma_{15}, \sigma_{315} \rangle,$ $H_{1401} = \langle \sigma_6, \sigma_{15}, \sigma_{470} \rangle, H_{1402} = \langle \sigma_6, \sigma_{25}, \sigma_{135} \rangle, H_{1403} = \langle \sigma_6, \sigma_{25}, \sigma_{392} \rangle, H_{1405} = \langle \sigma_6, \sigma_{56}, \sigma_{265} \rangle, H_{1406} = \langle \sigma_6, \sigma_{68}, \sigma_{513} \rangle,$ $H_{1407} = \langle \sigma_6, \sigma_{81}, \sigma_{135} \rangle, H_{1409} = \langle \sigma_6, \sigma_{81}, \sigma_{404} \rangle, H_{1411} = \langle \sigma_7, \sigma_{27}, \sigma_{634} \rangle, H_{1412} = \langle \sigma_7, \sigma_{30}, \sigma_{513} \rangle, H_{1413} = \langle \sigma_7, \sigma_{81}, \sigma_{122} \rangle,$ $H_{1414} = \langle \sigma_7, \sigma_{81}, \sigma_{270} \rangle, H_{1416} = \langle \sigma_7, \sigma_{106}, \sigma_{122} \rangle, H_{1417} = \langle \sigma_7, \sigma_{106}, \sigma_{267} \rangle, H_{1425} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{26}, \sigma_{391} \rangle,$ $H_{1426} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{27}, \sigma_{634} \rangle, H_{1427} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{55}, \sigma_{126} \rangle, H_{1428} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{55}, \sigma_{266} \rangle, H_{1430} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{106}, \sigma_{126} \rangle,$ $H_{1431} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{106}, \sigma_{267} \rangle, H_{1437} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{26}, \sigma_{391} \rangle, H_{1438} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{30}, \sigma_{513} \rangle, H_{1439} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{55}, \sigma_{123} \rangle,$ $H_{1440} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{55}, \sigma_{266} \rangle, H_{1442} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{81}, \sigma_{123} \rangle, H_{1443} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{81}, \sigma_{270} \rangle$ |
| 18 | $H_{385} = \langle \sigma_2, \sigma_{147} \rangle, H_{392} = \langle \sigma_2, \sigma_{181} \rangle, H_{410} = \langle \sigma_2, \sigma_{325} \rangle, H_{426} = \langle \sigma_2, \sigma_{543} \rangle, H_{455} = \langle \sigma_3, \sigma_{232} \rangle, H_{461} = \langle \sigma_3, \sigma_{310} \rangle,$ $H_{472} = \langle \sigma_3, \sigma_{428} \rangle, H_{527} = \langle \sigma_6, \sigma_{207} \rangle, H_{533} = \langle \sigma_6, \sigma_{303} \rangle, H_{544} = \langle \sigma_6, \sigma_{421} \rangle, H_{576} = \langle \sigma_7, \sigma_{316} \rangle, H_{582} = \langle \sigma_7, \sigma_{538} \rangle,$ $H_{703} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{294} \rangle, H_{711} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{420} \rangle, H_{792} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{291} \rangle, H_{800} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{417} \rangle, H_{844} = \langle \sigma_{25}, \sigma_{124} \rangle, H_{1008} = \langle \sigma_{55}, \sigma_{136} \rangle,$ $H_{1134} = \langle \sigma_{81}, \sigma_{132} \rangle, H_{1235} = \langle \sigma_{106}, \sigma_{129} \rangle$ $H_{500} = \langle \sigma_4, \sigma_{451} \rangle, H_{502} = \langle \sigma_4, \sigma_{476} \rangle, H_{643} = \langle \sigma_9, \sigma_{290} \rangle, H_{645} = \langle \sigma_9, \sigma_{317} \rangle, H_{675} = \langle \sigma_{12}, \sigma_{290} \rangle, H_{679} = \langle \sigma_{12}, \sigma_{342} \rangle,$ $H_{726} = \langle \sigma_{16}, \sigma_{317} \rangle, H_{728} = \langle \sigma_{16}, \sigma_{342} \rangle, H_{952} = \langle \sigma_{31}, \sigma_{137} \rangle, H_{953} = \langle \sigma_{31}, \sigma_{144} \rangle, H_{972} = \langle \sigma_{39}, \sigma_{128} \rangle, H_{975} = \langle \sigma_{39}, \sigma_{144} \rangle,$ $H_{994} = \langle \sigma_{46}, \sigma_{128} \rangle, H_{995} = \langle \sigma_{46}, \sigma_{137} \rangle, H_{1053} = \langle \sigma_{57}, \sigma_{128} \rangle, H_{1054} = \langle \sigma_{57}, \sigma_{137} \rangle, H_{1070} = \langle \sigma_{60}, \sigma_{128} \rangle, H_{1072} = \langle \sigma_{60}, \sigma_{144} \rangle,$ $H_{1150} = \langle \sigma_{82}, \sigma_{137} \rangle, H_{1151} = \langle \sigma_{82}, \sigma_{144} \rangle$ |

| 位数 | 部分群 |
|-----|---|
| 18 | $H_{1397} = \langle \sigma_4, \sigma_{26}, \sigma_{122} \rangle, H_{1421} = \langle \sigma_8, \sigma_{26}, \sigma_{514} \rangle, H_{1422} = \langle \sigma_8, \sigma_{82}, \sigma_{266} \rangle, H_{1423} = \langle \sigma_9, \sigma_{108}, \sigma_{123} \rangle,$ $H_{1424} = \langle \sigma_{12}, \sigma_{83}, \sigma_{126} \rangle, H_{1434} = \langle \sigma_{16}, \sigma_{56}, \sigma_{122} \rangle, H_{1435} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{30}, \sigma_{396} \rangle, H_{1436} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{60}, \sigma_{270} \rangle,$ $H_{1446} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{27}, \sigma_{393} \rangle, H_{1447} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{57}, \sigma_{267} \rangle$ |
| 20 | $H_{594} = \langle \sigma_8, \sigma_{33} \rangle, H_{595} = \langle \sigma_8, \sigma_{36} \rangle, H_{615} = \langle \sigma_8, \sigma_{273} \rangle, H_{616} = \langle \sigma_8, \sigma_{276} \rangle, H_{651} = \langle \sigma_{10}, \sigma_{26} \rangle, H_{652} = \langle \sigma_{10}, \sigma_{27} \rangle,$ $H_{657} = \langle \sigma_{10}, \sigma_{266} \rangle, H_{658} = \langle \sigma_{10}, \sigma_{267} \rangle, H_{660} = \langle \sigma_{11}, \sigma_{26} \rangle, H_{661} = \langle \sigma_{11}, \sigma_{30} \rangle, H_{666} = \langle \sigma_{11}, \sigma_{266} \rangle, H_{667} = \langle \sigma_{11}, \sigma_{270} \rangle,$ $H_{874} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{159} \rangle, H_{875} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{166} \rangle, H_{902} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{151} \rangle, H_{903} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{159} \rangle, H_{931} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{151} \rangle, H_{934} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{166} \rangle,$ $H_{957} = \langle \sigma_{33}, \sigma_{123} \rangle, H_{958} = \langle \sigma_{33}, \sigma_{127} \rangle, H_{962} = \langle \sigma_{36}, \sigma_{126} \rangle, H_{963} = \langle \sigma_{36}, \sigma_{127} \rangle, H_{967} = \langle \sigma_{37}, \sigma_{123} \rangle, H_{969} = \langle \sigma_{37}, \sigma_{135} \rangle,$ $H_{979} = \langle \sigma_{40}, \sigma_{122} \rangle, H_{980} = \langle \sigma_{40}, \sigma_{135} \rangle, H_{984} = \langle \sigma_{44}, \sigma_{126} \rangle, H_{986} = \langle \sigma_{44}, \sigma_{142} \rangle, H_{999} = \langle \sigma_{45}, \sigma_{122} \rangle, H_{991} = \langle \sigma_{45}, \sigma_{142} \rangle,$ $H_{1036} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{177} \rangle, H_{1037} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{180} \rangle, H_{1059} = \langle \sigma_{58}, \sigma_{122} \rangle, H_{1060} = \langle \sigma_{58}, \sigma_{123} \rangle, H_{1064} = \langle \sigma_{59}, \sigma_{122} \rangle, H_{1065} = \langle \sigma_{59}, \sigma_{126} \rangle$ |
| 24 | $H_{365} = \langle \sigma_2, \sigma_9 \rangle, H_{371} = \langle \sigma_2, \sigma_{39} \rangle, H_{373} = \langle \sigma_2, \sigma_{57} \rangle, H_{394} = \langle \sigma_2, \sigma_{201} \rangle, H_{401} = \langle \sigma_2, \sigma_{279} \rangle, H_{412} = \langle \sigma_2, \sigma_{393} \rangle,$ $H_{435} = \langle \sigma_3, \sigma_{31} \rangle, H_{450} = \langle \sigma_3, \sigma_{175} \rangle, H_{457} = \langle \sigma_3, \sigma_{271} \rangle, H_{507} = \langle \sigma_6, \sigma_{31} \rangle, H_{522} = \langle \sigma_6, \sigma_{175} \rangle, H_{529} = \langle \sigma_6, \sigma_{271} \rangle,$ $H_{563} = \langle \sigma_7, \sigma_{145} \rangle, H_{691} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{145} \rangle, H_{780} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{145} \rangle$ $H_{396} = \langle \sigma_2, \sigma_{209} \rangle, H_{397} = \langle \sigma_2, \sigma_{213} \rangle, H_{406} = \langle \sigma_2, \sigma_{305} \rangle, H_{451} = \langle \sigma_3, \sigma_{182} \rangle, H_{452} = \langle \sigma_3, \sigma_{187} \rangle, H_{464} = \langle \sigma_3, \sigma_{349} \rangle,$ $H_{524} = \langle \sigma_6, \sigma_{182} \rangle, H_{525} = \langle \sigma_6, \sigma_{187} \rangle, H_{537} = \langle \sigma_6, \sigma_{326} \rangle, H_{565} = \langle \sigma_7, \sigma_{148} \rangle, H_{566} = \langle \sigma_7, \sigma_{149} \rangle, H_{692} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{148} \rangle,$ $H_{693} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{149} \rangle, H_{782} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{148} \rangle, H_{783} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{149} \rangle$ $H_{488} = \langle \sigma_4, \sigma_{127} \rangle, H_{495} = \langle \sigma_4, \sigma_{289} \rangle, H_{498} = \langle \sigma_4, \sigma_{415} \rangle, H_{602} = \langle \sigma_8, \sigma_{145} \rangle, H_{611} = \langle \sigma_8, \sigma_{201} \rangle, H_{646} = \langle \sigma_9, \sigma_{340} \rangle,$ $H_{649} = \langle \sigma_6, \sigma_{658} \rangle, H_{677} = \langle \sigma_{12}, \sigma_{315} \rangle, H_{681} = \langle \sigma_{12}, \sigma_{537} \rangle, H_{724} = \langle \sigma_{16}, \sigma_{289} \rangle, H_{730} = \langle \sigma_{16}, \sigma_{415} \rangle, H_{740} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{145} \rangle,$ $H_{747} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{175} \rangle, H_{814} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{145} \rangle, H_{821} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{175} \rangle$ $H_{489} = \langle \sigma_4, \sigma_{128} \rangle, H_{496} = \langle \sigma_4, \sigma_{290} \rangle, H_{499} = \langle \sigma_4, \sigma_{416} \rangle, H_{647} = \langle \sigma_9, \sigma_{342} \rangle, H_{650} = \langle \sigma_9, \sigma_{660} \rangle, H_{678} = \langle \sigma_{12}, \sigma_{317} \rangle,$ $H_{682} = \langle \sigma_{12}, \sigma_{539} \rangle, H_{725} = \langle \sigma_{16}, \sigma_{290} \rangle, H_{731} = \langle \sigma_{16}, \sigma_{416} \rangle, H_{951} = \langle \sigma_{31}, \sigma_{128} \rangle, H_{974} = \langle \sigma_{39}, \sigma_{137} \rangle, H_{997} = \langle \sigma_{46}, \sigma_{144} \rangle,$ $H_{1055} = \langle \sigma_{57}, \sigma_{144} \rangle, H_{1071} = \langle \sigma_{60}, \sigma_{137} \rangle, H_{1149} = \langle \sigma_{82}, \sigma_{128} \rangle$ $H_{624} = \langle \sigma_8, \sigma_{323} \rangle, H_{628} = \langle \sigma_8, \sigma_{348} \rangle, H_{755} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{296} \rangle, H_{876} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{186} \rangle, H_{877} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{191} \rangle, H_{907} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{187} \rangle,$ $H_{908} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{213} \rangle, H_{935} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{182} \rangle, H_{937} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{212} \rangle, H_{1033} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{161} \rangle, H_{1035} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{168} \rangle, H_{1087} = \langle \sigma_{61}, \sigma_{209} \rangle,$ $H_{1113} = \langle \sigma_{68}, \sigma_{197} \rangle, H_{1166} = \langle \sigma_{83}, \sigma_{152} \rangle, H_{1214} = \langle \sigma_{95}, \sigma_{170} \rangle$ $H_{659} = \langle \sigma_{10}, \sigma_{317} \rangle, H_{668} = \langle \sigma_{11}, \sigma_{342} \rangle, H_{771} = \langle \sigma_{18}, \sigma_{290} \rangle, H_{959} = \langle \sigma_{33}, \sigma_{137} \rangle, H_{964} = \langle \sigma_{36}, \sigma_{144} \rangle, H_{968} = \langle \sigma_{37}, \sigma_{128} \rangle,$ $H_{981} = \langle \sigma_{40}, \sigma_{144} \rangle, H_{985} = \langle \sigma_{44}, \sigma_{128} \rangle, H_{990} = \langle \sigma_{45}, \sigma_{137} \rangle, H_{1061} = \langle \sigma_{58}, \sigma_{137} \rangle, H_{1066} = \langle \sigma_{59}, \sigma_{144} \rangle, H_{1099} = \langle \sigma_{63}, \sigma_{144} \rangle,$ $H_{1125} = \langle \sigma_{70}, \sigma_{137} \rangle, H_{1180} = \langle \sigma_{84}, \sigma_{128} \rangle, H_{1226} = \langle \sigma_{96}, \sigma_{128} \rangle$ |
| 36 | $H_{501} = \langle \sigma_4, \sigma_{452} \rangle, H_{607} = \langle \sigma_8, \sigma_{161} \rangle, H_{609} = \langle \sigma_8, \sigma_{197} \rangle, H_{644} = \langle \sigma_9, \sigma_{293} \rangle, H_{676} = \langle \sigma_{12}, \sigma_{292} \rangle, H_{727} = \langle \sigma_{16}, \sigma_{318} \rangle,$ $H_{743} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{152} \rangle, H_{745} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{170} \rangle, H_{817} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{152} \rangle, H_{819} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{170} \rangle$ $H_{608} = \langle \sigma_8, \sigma_{162} \rangle, H_{610} = \langle \sigma_8, \sigma_{198} \rangle, H_{744} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{154} \rangle, H_{746} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{172} \rangle, H_{818} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{155} \rangle, H_{820} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{173} \rangle,$ $H_{884} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{454} \rangle, H_{1044} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{324} \rangle, H_{1172} = \langle \sigma_{83}, \sigma_{298} \rangle, H_{1263} = \langle \sigma_{108}, \sigma_{299} \rangle$ $H_{621} = \langle \sigma_8, \sigma_{316} \rangle, H_{631} = \langle \sigma_8, \sigma_{538} \rangle, H_{753} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{294} \rangle, H_{764} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{420} \rangle, H_{827} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{291} \rangle, H_{836} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{417} \rangle,$ $H_{864} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{124} \rangle, H_{1028} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{136} \rangle, H_{1160} = \langle \sigma_{83}, \sigma_{132} \rangle, H_{1254} = \langle \sigma_{108}, \sigma_{129} \rangle$ |
| 48 | $H_{382} = \langle \sigma_2, \sigma_{129} \rangle, H_{395} = \langle \sigma_2, \sigma_{207} \rangle, H_{403} = \langle \sigma_2, \sigma_{291} \rangle, H_{405} = \langle \sigma_2, \sigma_{303} \rangle, H_{415} = \langle \sigma_2, \sigma_{417} \rangle, H_{416} = \langle \sigma_2, \sigma_{421} \rangle,$ $H_{453} = \langle \sigma_3, \sigma_{188} \rangle, H_{465} = \langle \sigma_3, \sigma_{350} \rangle, H_{480} = \langle \sigma_3, \sigma_{664} \rangle, H_{523} = \langle \sigma_6, \sigma_{181} \rangle, H_{536} = \langle \sigma_6, \sigma_{325} \rangle, H_{552} = \langle \sigma_6, \sigma_{543} \rangle,$ $H_{564} = \langle \sigma_7, \sigma_{146} \rangle, H_{694} = \langle \sigma_{15}, \sigma_{150} \rangle, H_{781} = \langle \sigma_{22}, \sigma_{147} \rangle$ $H_{623} = \langle \sigma_8, \sigma_{321} \rangle, H_{627} = \langle \sigma_8, \sigma_{346} \rangle, H_{754} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{295} \rangle, H_{872} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{154} \rangle, H_{873} = \langle \sigma_{26}, \sigma_{155} \rangle, H_{904} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{163} \rangle,$ $H_{905} = \langle \sigma_{27}, \sigma_{167} \rangle, H_{932} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{158} \rangle, H_{933} = \langle \sigma_{30}, \sigma_{162} \rangle, H_{1032} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{159} \rangle, H_{1034} = \langle \sigma_{56}, \sigma_{166} \rangle, H_{1086} = \langle \sigma_{61}, \sigma_{185} \rangle,$ $H_{1112} = \langle \sigma_{68}, \sigma_{192} \rangle, H_{1163} = \langle \sigma_{83}, \sigma_{151} \rangle, H_{1213} = \langle \sigma_{95}, \sigma_{169} \rangle$ |
| 60 | $H_{485} = \langle \sigma_4, \sigma_{31} \rangle, H_{492} = \langle \sigma_4, \sigma_{175} \rangle, H_{494} = \langle \sigma_4, \sigma_{271} \rangle, H_{640} = \langle \sigma_9, \sigma_{145} \rangle, H_{672} = \langle \sigma_{12}, \sigma_{145} \rangle, H_{721} = \langle \sigma_{16}, \sigma_{145} \rangle$ $H_{603} = \langle \sigma_8, \sigma_{148} \rangle, H_{604} = \langle \sigma_8, \sigma_{149} \rangle, H_{741} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{148} \rangle, H_{742} = \langle \sigma_{17}, \sigma_{149} \rangle, H_{815} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{148} \rangle, H_{816} = \langle \sigma_{24}, \sigma_{149} \rangle$ |
| 72 | $H_{389} = \langle \sigma_2, \sigma_{161} \rangle, H_{393} = \langle \sigma_2, \sigma_{197} \rangle, H_{409} = \langle \sigma_2, \sigma_{323} \rangle, H_{419} = \langle \sigma_2, \sigma_{453} \rangle, H_{447} = \langle \sigma_3, \sigma_{152} \rangle, H_{449} = \langle \sigma_3, \sigma_{170} \rangle,$ $H_{460} = \langle \sigma_3, \sigma_{296} \rangle, H_{519} = \langle \sigma_6, \sigma_{152} \rangle, H_{521} = \langle \sigma_6, \sigma_{170} \rangle, H_{532} = \langle \sigma_6, \sigma_{296} \rangle$ |
| 120 | $H_{370} = \langle \sigma_2, \sigma_{33} \rangle, H_{388} = \langle \sigma_2, \sigma_{159} \rangle, H_{391} = \langle \sigma_2, \sigma_{177} \rangle, H_{400} = \langle \sigma_2, \sigma_{273} \rangle, H_{446} = \langle \sigma_3, \sigma_{151} \rangle, H_{518} = \langle \sigma_6, \sigma_{151} \rangle$ $H_{605} = \langle \sigma_8, \sigma_{154} \rangle, H_{606} = \langle \sigma_8, \sigma_{155} \rangle, H_{655} = \langle \sigma_{10}, \sigma_{148} \rangle, H_{656} = \langle \sigma_{10}, \sigma_{149} \rangle, H_{664} = \langle \sigma_{11}, \sigma_{148} \rangle, H_{665} = \langle \sigma_{11}, \sigma_{149} \rangle$ |
| 360 | $H_{491} = \langle \sigma_4, \sigma_{152} \rangle$ |
| 720 | $H_{387} = \langle \sigma_2, \sigma_{153} \rangle$ |

6次対称群の部分群のうち、可移である以下の15個の共役類について、交換子群の列を示す。

H_{94} (位数6)の場合 : $\{H_{94}, H_1$ (単位群) $\}$

H_{1321} (位数6)の場合 : $\{H_{1321}, H_{301}$ (位数3, H_{88} の共役類), H_1 (単位群) $\}$

H_{619} (位数12)の場合 : $\{H_{619}, H_{598}$ (位数4), H_1 (単位群) $\}$

H_{622} (位数12)の場合 : $\{H_{622}, H_{325}$ (位数3, H_{88} の共役類), H_1 (単位群) $\}$

H_{500} (位数18)の場合 : $\{H_{500}, H_{89}$ (位数3, H_{88} の共役類), H_1 (単位群) $\}$

H_{396} (位数24)の場合 : $\{H_{396}, H_{1040}$ (位数4, H_{598} の共役類), H_1 (単位群) $\}$

H_{624} (位数24)の場合 : $\{H_{624}, H_{758}$ (位数12, H_{619} の共役類), H_{738} (位数4, H_{598} の共役類), H_1 (単位群) $\}$

H_{659} (位数24)の場合 : $\{H_{659}, H_{758}$ (位数12, H_{619} の共役類), H_{738} (位数4, H_{598} の共役類), H_1 (単位群) $\}$

H_{501} (位数36)の場合 : $\{H_{501}, H_{490}$ (位数9), H_1 (単位群) $\}$

H_{608} (位数36)の場合 : $\{H_{608}, H_{1153}$ (位数9, H_{490} の共役類), H_1 (単位群) $\}$

H_{623} (位数48)の場合 : $\{H_{623}, H_{758}$ (位数12, H_{619} の共役類), H_{738} (位数4, H_{598} の共役類), H_1 (単位群) $\}$

H_{603} (位数60)の場合 : $\{H_{603}\}$

H_{389} (位数72)の場合 : $\{H_{389}, H_{1422}$ (位数18, H_{1397} の共役類), H_{1153} (位数9, H_{490} の共役類), H_1 (単位群) $\}$

H_{491} (位数360)の場合 : $\{H_{491}\}$

H_{387} (位数720)の場合 : $\{H_{387}, H_{491}$ (位数360) $\}$

これより、可移で可解な部分群(既約で可解な6次方程式のガロア群に対応する)は、 H_{94} (位数6), H_{1321} (位数6), H_{619} (位数12), H_{622} (位数12), H_{500} (位数18), H_{396} (位数24), H_{624} (位数24), H_{659} (位数24), H_{501} (位数36), H_{608} (位数36), H_{623} (位数48), H_{389} (位数72)とそれらの共役類である。

5. ガロア群の組成列

有限群 G が代数方程式のガロア群である場合に、その組成列 $G=G_0 \supset G_1 \supset \cdots \supset G_s$ を求める方法を示す。ここで、 G_k ($k=1, 2, \dots, s$) は G_{k-1} の真部分群で最大の正規部分群とする。最後の G_s は単位群である。 k 番目の組成列 $G_{k-1} \supset G_k$ において、 G_{k-1} から G_k を求めるには、第1節で示した部分群の計算法において、部分群を求めるところを正規部分群を求めるように変更するだけでよい。これには、手順(1)において、 σ_i から生成される部分群 $\langle\sigma_i\rangle$ を、 σ_i を含む最小の正規部分群 $\langle\!\langle\sigma_i\rangle\!\rangle$ (本稿だけで用いる表記である)に変更するだけでよい。これには、まず $H=\{\sigma_i\}$ とし、以下の2つの処理を繰り返すことにより、 H に元を追加していく。

(1) $\sigma^{-1}\tau\sigma$ ($\sigma \in G_{k-1}$, $\tau \in H$) で H に含まれないものがあれば、これを H に追加する。

(2) $\tau\tau'$ ($\tau, \tau' \in H$) で H に含まれないものがあれば、これを H に追加する。

H に追加される元がなくなれば、上の2つの処理を終了する。このときの H を $\langle\!\langle\sigma_i\rangle\!\rangle$ とする。手順(2), (3)は変更する必要はない。正規部分群から生成される部分群は必ず正規部分群となるからである。

以下に示すのは、与えられた有限群の組成列 $G[0], G[1], G[2], \dots$ を求めるアルゴリズムである。

与えられた有限群を $G[0]$ とする。

```
for (k=1; |G[k-1]| > 1; k++) {
    G[k-1] のすべての正規部分群 H[1], H[2], ..., H[c] を求める。
    G[k] = {σ₁};
    for (i=1; i <= c; i++) {
        if (|G[k-1]| > |H[i]| && |H[i]| > |G[k]|) G[k] = H[i];
    }
}
```

(例) $G=H_{1397}$ (6次対称群の部分群の1つ)の場合

この場合は $n=6$, $N=18$ で、 G は以下のように表される。

$$\begin{aligned} G &= \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_6, \sigma_7, \sigma_8, \sigma_9, \sigma_{10}, \sigma_{11}, \sigma_{12}, \sigma_{13}, \sigma_{14}, \sigma_{15}, \sigma_{16}, \sigma_{17}, \sigma_{18}\} \\ &= \{\{1, 2, 3, 4, 5, 6\}, \{1, 2, 3, 5, 6, 4\}, \{1, 2, 3, 6, 4, 5\}, \{1, 3, 2, 4, 6, 5\}, \{1, 3, 2, 5, 4, 6\}, \\ &\quad \{1, 3, 2, 6, 5, 4\}, \{2, 1, 3, 4, 6, 5\}, \{2, 1, 3, 5, 4, 6\}, \{2, 1, 3, 6, 5, 4\}, \{2, 3, 1, 4, 5, 6\}, \\ &\quad \{2, 3, 1, 5, 6, 4\}, \{2, 3, 1, 6, 4, 5\}, \{3, 1, 2, 4, 5, 6\}, \{3, 1, 2, 5, 6, 4\}, \{3, 1, 2, 6, 4, 5\}, \\ &\quad \{3, 2, 1, 4, 6, 5\}, \{3, 2, 1, 5, 4, 6\}, \{3, 2, 1, 6, 5, 4\}\} \end{aligned}$$

«第1段階»

G_0 の正規部分群は以下の7個である。

$$H_1 = \langle\!\langle\sigma_1\rangle\!\rangle = \{\sigma_1\}, \quad H_2 = \langle\!\langle\sigma_2\rangle\!\rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3\}$$

$$H_3 = \langle\!\langle\sigma_4\rangle\!\rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_6, \sigma_7, \sigma_8, \sigma_9, \sigma_{10}, \sigma_{11}, \sigma_{12}, \sigma_{13}, \sigma_{14}, \sigma_{15}, \sigma_{16}, \sigma_{17}, \sigma_{18}\}$$

$$H_4 = \langle\!\langle\sigma_{10}\rangle\!\rangle = \{\sigma_1, \sigma_{10}, \sigma_{13}\}, \quad H_5 = \langle\!\langle\sigma_{11}\rangle\!\rangle = \{\sigma_1, \sigma_{11}, \sigma_{15}\}, \quad H_6 = \langle\!\langle\sigma_{12}\rangle\!\rangle = \{\sigma_1, \sigma_{12}, \sigma_{14}\}$$

$$H_7 = \langle\!\langle\sigma_2, \sigma_{10}\rangle\!\rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3, \sigma_{10}, \sigma_{11}, \sigma_{12}, \sigma_{13}, \sigma_{14}, \sigma_{15}\}$$

これより、 $G_1 = H_7 = \langle\!\langle\sigma_2, \sigma_{10}\rangle\!\rangle = \{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3, \sigma_{10}, \sigma_{11}, \sigma_{12}, \sigma_{13}, \sigma_{14}, \sigma_{15}\}$ とする。

《第2段階》

G_1 の正規部分群は以下の6個である。

$$H_1=\langle\langle \sigma_1 \rangle\rangle=\{\sigma_1\}, H_2=\langle\langle \sigma_2 \rangle\rangle=\{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3\}, H_3=\langle\langle \sigma_{10} \rangle\rangle=\{\sigma_1, \sigma_{10}, \sigma_{13}\}, H_4=\langle\langle \sigma_{11} \rangle\rangle=\{\sigma_1, \sigma_{11}, \sigma_{15}\}$$

$$H_5=\langle\langle \sigma_{12} \rangle\rangle=\{\sigma_1, \sigma_{12}, \sigma_{14}\}, H_6=\langle\langle \sigma_2, \sigma_{10} \rangle\rangle=\{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3, \sigma_{10}, \sigma_{11}, \sigma_{12}, \sigma_{13}, \sigma_{14}, \sigma_{15}\}$$

これより、 $G_2=H_2=\langle\langle \sigma_2 \rangle\rangle=\{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3\}$ とする。

《第3段階》

G_2 の正規部分群は以下の2個である。

$$H_1=\langle\langle \sigma_1 \rangle\rangle=\{\sigma_1\}, H_2=\langle\langle \sigma_2 \rangle\rangle=\{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3\}$$

これより、 $G_3=H_1=\langle\langle \sigma_1 \rangle\rangle=\{\sigma_1\}$ とする。

以上より、組成列は以下のようになる。

$$G_0 \supset G_1 \supset G_2 \supset G_3$$

ここで

$$G_0=\{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3, \sigma_4, \sigma_5, \sigma_6, \sigma_7, \sigma_8, \sigma_9, \sigma_{10}, \sigma_{11}, \sigma_{12}, \sigma_{13}, \sigma_{14}, \sigma_{15}, \sigma_{16}, \sigma_{17}, \sigma_{18}\}$$

$$G_1=\{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3, \sigma_{10}, \sigma_{11}, \sigma_{12}, \sigma_{13}, \sigma_{14}, \sigma_{15}\}$$

$$G_2=\{\sigma_1, \sigma_2, \sigma_3\}$$

$$G_3=\{\sigma_1\}$$

参考文献

(1) S_n ($n=3, 4, 5$) の部分群の分類, 赤沼浩之, 堀部昌裕, 若杉瞳

<http://www.isc.meiji.ac.jp/~kurano/soturon/ronbun/08kurano.pdf>

(2) S_6 の部分群の分類, 内澤京也, 林原昌司, 望月ふみか, 海老名智治

<http://www.isc.meiji.ac.jp/~kurano/soturon/ronbun/14kurano.pdf>